京城日報
朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

開港地目標に廣軌
內外鐵道の構想明示

【東京電話】廿五日の衆議院豫算第六分科會(鐵道遞信關係)において八田鐵相は將來內地と大陸と一貫した鐵道を採用すべしとの意見に對し明の鐵道連絡については一擧に廣軌

八田鐵相 軌幅の問題については歷史的に幾多の推移はあつたが、現在の狹軌の方針は差當り變化はあるまい、たゞ私見としては昭和十五年より始めた東京、下關間の廣軌幹線の計畫があり、大東亞共榮圈の建設、大陸との交通の輻輳の點から考へると過去とは全く違つた見地になつて我が國と大陸とを同一軌幅にすべきもので、東京、下關間を廣軌にしたのち各開港地を目標として廣軌を敷くことにあらう、この新幹線は旅客を目標として計畫したのであらうが今後は大陸との貨物などの輸送を考へ旅客と同時に超大貨物列車を高速度で運轉することに重點を置き新しい時局の要請に基いて機構せねばならぬと思ふ

衆院本會議

【東京電話】廿五日の衆議院本會議は午後一時四十分開會

一、商船管理法中改正法律案、普通銀行等の貯蓄銀行業務又は信託業務の兼營等に關する法律案
一、銀行等の事務の簡素化に關する法律案
一、戰爭死亡傷害保險法案
一、臨時資金調整法中改正法律案

の五件を一括上程、矢野委員長報告通り可決成立、次いで

一、帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案
一、重要鑛物增產法中改正法律案

を一括上程、木暮委員長報告通り可決成立、續いて

一、國民貯蓄組合法中改正法律案
一、納稅施設法案

の二件を上程、由谷委員長報告通り可決成立、二時二十七分休憩、午後六時五十五分再開直ちに散會

レンネル島沖海戰、海鷲の實戰記
火焰の敵艦に自爆
全身全靈、彈丸の突擊

【〇〇基地二十五日北原海軍報道班員】一月二十九、三十の兩日にわたるレンネル島沖海戰こそ世界最强の海軍國をもつて自負する米國の主力艦三隻、巡洋艦四隻を擊沈破して世界戰史上に不滅の金字塔を打ち建てた戰艦擊滅戰であつた、戰鬪はまづ二十九日薄暮に火蓋が切られ、わが海鷲雷擊隊は、われ／＼の想像し得ない熾烈なる防空砲火を冒し正に無比な雷擊を敢行、忽ち戰艦一、巡洋艦二を擊沈、他の戰艦、巡洋艦を猛火に包んだが日沒のため攻擊を中止、一旦歸還した、翌三十日ソロモン群島レンネル島東方洋上に食ひ下り遁走する敵殘存艦隊を捕捉、戰艦、巡洋艦各一隻を擊沈、グラマン戰鬪機三機擊墜といふわが海軍航空部隊のみが擧げ得る不滅の大戰果に世界を震撼せしめたのであつた、本海戰によつてソロモン群島を中心とする南太平洋海域のわが作戰範圍が擴大され、今後アメリカの反擊據點喪失とともに太平洋方面における彼我航空戰、地上戰の戰局推移に貢獻するところ極めて大なるものがある、記者は〇〇基地にあつてこの海戰第二日の卅日雷擊鬪機隊の掩護もなくして敢然敵地に突入した海鷲雷擊機隊〇〇指揮官および〇〇名の勇士が飾る當間の海空戰の模樣を聞き、こゝに海鷲の生々しい實戰記を綴る

一月三十日の早朝である、赤道はるか南〇〇〇基地飛行場には搭乘員も地上勤務員も全員待機のまゝ配置についてゐた、どの顏を見ても昨二十九日夜の大戰果に氣をよくしてかはち切れんばかりの戰意が胸一杯に溢れてゐた、兵舍の一隅では攻擊隊の指揮官達が餘念なく作戰を練つてゐた、レンネル島東方を南下して遁走中の敵殘存艦隊に如何にして最後の止めを刺すかといふことである、寸秒の躊躇も許されないこの時である、哨戒中の索敵機から敵艦隊發見の報告が來た、一同は期せずして快哉を叫んだ、あゝ遂に來たのだ、この日のために血の滲む訓練をつゞけて來た皆なのだ、全員待望の出擊命令を下す〇〇司令の目は決意と緊張できらぎら光つてゐる

「わが部隊はこゝに敵の大艦隊を強襲せんとす、皇軍の向ふところ必ず天佑神助あり、海軍の傳統をついで各員の奮鬪を望む」

「はい征きます、各員その心中に生もなく死もなく、たゞ一筋に敵艦擊沈に邁進します」

訓示に應へるやうに全員の眼差しがかう決心を物語つてゐた、午前〇時〇分雷擊機離陸、〇〇司令官、〇〇司令以下地上勤務員の見送りに無言で答へて飛び立つた、南海特有の部厚い積亂雲をスコールをよけて飛翔〇時、青い海原が涯しなく擴がつてゐる、敵艦所在海面に刻一刻と近づいて行く、〇〇時レンネル島上空を通過、遙か前方に敵艦らしい數箇の黑點を發見した雷擊隊は高度を下げた、各隊には期せずして緊張の氣が漲つた、搭乘員の目は喰入るやうに海上に吸ひつけられてゐる

三、四分位たつた時だつた、雲下遙か前方を五、六ノツトの速力で南下遁走中の敵主力艦を發見した、お、見えた、戰艦を一番艦にこれを圍むやうに驅逐艦、巡洋艦が三角陣を作つて航行してゐる

雷擊隊は突擊航行序列だ、各艦の蹴立てる眞白い泡が妙に目にしみる、時に〇時〇分、敵グラマン戰鬪機六機は右後方より他の六機は左前方から僚機に執拗に襲ひかゝつて一擊一擊を加へて來た、指揮官機は直ちに突擊に轉じて高度をぐつと下げた、〇時〇〇分突込めの號令が僚機に傳へられ、搭乘員が「征きます」と指揮官を振り返ると隊長は莞爾とこれに無言で應へた

いまこそわれ／＼の肉體が持つ一箇の齒、一枚の爪、一本の毛髮までを武器とし、そして血液の一滴一滴が逆流し全身、全靈彈丸となつて敵艦に挑みかゝつてゆくのだ、このとき敵艦は一齊に猛烈な防空砲火を射ち出した、機の上下左右に隙間もなく高角砲火が炸裂する、全防空機能をあげて必死の防戰である、さあー／＼とスコールのやうな彈幕が行手を遮る、海空一面黃色い硝煙がたちこめ、眼も口もあけられぬやうな中を指揮官機につゞいて雷擊機隊は敢然海面すれ／＼に戰艦目掛けて突込んだ、その瞬間戰艦の舷側からマストの二倍ほどもある水柱が〇本あがつた

他の一隊は戰艦護衛の巡洋艦に襲ひかゝつてゐた、この時わが二番機が火達磨となつた自爆したと同時に二番機の放つた魚雷が巡洋艦に命中、巨大な水柱があがつた、一戰艦尾が沈下し甲板を水が洗つた、眞赤な火焰が一條濃煙の樣に艦を描いてゐるのがみえる、三番機は被彈して火を發するや直ちに隊列を離れて降下しつゝ單機先行して敵艦に體當りを決行しようとした、だが敵艦直前火勢熾烈のため機首を下げた、と思ふとたん魚雷を抱いたまゝ巡洋艦目掛けて突入した、これをみて一瞬僚の胸に怒りに近い感情が込みあげて來た、それはすぐに消えて『立派だ』『見事な最後だ』と感嘆にかはつた

〇時〇〇分壯烈極まる雷擊は完了したのである、高角砲の眼のくらむやうな閃光の中で戰艦の水兵が艦上に倒れてゐる姿がみえる、頭を低くして逃げ惑ふ兵もある、マストすれ／＼に戰艦上空を通つて機は大きく旋回してゐる、振り返ると戰艦に轟然たる爆音が起つた、赤褐色の火焰がたちのぼつて右舷に大きく傾斜してゐる、眞黑い煙がこの巨大な戰艦を押し包んだかと思ふと一瞬にして巨體は海中に沈んでしまつた

海上一面に紅褐色の油が漂ふやうに擴がり無數の浮流物の渦のなかに驅逐艦が救助作業にやつて來た、當時の模樣を〇〇少尉はつぎの如く語る

グラマン戰鬪機を避けて雷擊進路に入ると戰艦護衛の外側直衛艦が邪魔をして西方を航行してゐるので、この軍艦の艦首すれ／＼の所で戰艦目掛けて魚雷を發射當つてくれよと思はず合掌した一瞬、巨大な水柱が戰艦の胴腹から上つた、戰艦は當時眞直ぐ航行してゐた、しかも速力は〇ノツトの遲さでもあつたのでわれ／＼は日頃習つてゐるまゝを敢行したのです、發射後戰艦の艦尾二三百メートルのところで旋回、驅逐艦と巡洋艦の間を潛り拔け彈幕を脫すると待つてゐましたとばかりにグラマン機に襲ひかけられ海面すれ／＼に機銃で應戰漸く危地を脫した、かくて僚機は彈幕を潛り拔けたが、待ち構へてゐたグラマン戰鬪機三機を擊墜、死鬪を終へた海鷲は敵彈のため翼に大きな穴を開けられあるひは片翅飛行を行つて日が落ちてとつぷり暮れた基地に次ぎ／＼と歸還した、あゝ多年鍛へ拔いた海軍魂は見事に敵艦を葬り沈めたのだ、わが海鷲の果敢なる攻擊精神と崇高な犧牲的精神とは我海軍の傳統に一段の光彩を加へたのだ、迎へる〇〇司令官は『長途御苦勞』といつただけ後は何もいはない、泣いてゐるのだ、大任を果した搭乘員も戰友の手を握りしめるばかりだ、全員は燈火の前に整列して遙か闇の戰場に向つて英靈に感謝の默禱を捧げてゐた

一喜一憂をやめよ
獨の戰爭態勢磐石
敵宣傳戰警戒の要

盟友獨逸の近狀
歸朝の坂西中將談

【東京電話】獨ソ戰の現段階はまさに歐洲關ケ原の樣相を呈し反樞軸國側は時を得たとばかり獨軍の敗退を鳴物入りで全世界に宣傳してゐるが、渡獨前後三年餘に獨ソ開戰より現在まで具さに戰況を眺め、さる一月十九日歸朝した獨國駐在武官坂西一郎中將は二十五日陸軍省記者室において『ドイツは決して負つてゐない』とつぎの如く盟邦ドイツの近狀を語つた、坂西中將は總統ヒトラー總統をはじめ統帥部幹部と親しく意見を交しドイツの逞しき力、愼重なる戰爭指導を身をもつて體驗せるだけに同中將の談話は反樞軸軍のデマ宣傳を完膚なきまでに粉碎するものである

坂西中將

敵の宣傳に乘るな

私が昨年の十二月はじめにドイツを立つたときに、親しくドイツの國防軍の首腦部その他と會つて、歸つたら大いにドイツの元氣なことを紹介するといつて歸つた、また大島大使、その他在獨者一同からも私が歸つたならば、つぎのやうなことを傳へてくれと賴まれたその第一はどうも英米の宣傳に對して樞軸陣營の宣傳がはつきりしない、從つてどうかすると中立國であるとか、或は中立國でなくても反樞軸國でないところがあやしいといふことはあり得る、その根本の一番大きな原因は英米の行ふところの戰ひは眞に自力をもつて戰ふ戰ひではなく謀略的に至るところ金力および宣傳力をもつて買收し驅使することが彼らの作戰の根本方針で、これに對しわれわれは實力をもつて戰つてゐる、どこを攻擊するとか、どこに上陸するなどのことは彼らと違つて一言もいはず、直に實行に移してゐる米英陣營においてはいつたことが反對だらうが嘘だらうが何でもよい、たゞ專ら吹き捲くる、彼らはカサブランカで集つて今後における中立國の對策をやつたとか、或はチャーチルがアンカラへ飛んで行つて軍事同盟を結んだとか、スターリンとも會つたとか、蔣介石はワシントンに飛んで行くとか、宣傳第一だ、實際の戰ひの遣り方といふものはそんなものではない、ほんたうの樞軸陣營の祕密協定であるとかいふことを一々天下に發表してゐたら戰ひなんか出來ない、そこで默つてゐると如何にもこの樞軸陣營は無爲無策であつて默つてゐるなどといふやうな感じをもつ、しかも或種のデモクラシー的の考へから見ると、言論壓迫をするとかに對するとかいふことになる、ロシヤでも鳴物入りなんかやらぬ、何かやるときは默つてガンとやる、そんな早くからこつちの作戰方針を默法螺吹く奴は居らぬはずだ

戰局悲觀の要なし

第二はドイツ側の戰況が果して絕いかよいかといふことをお話したい、私は根據のないことはいはぬ、私は歸りにドイツの作戰部長とも會つて話して來たのだから確信をもつていふ、歐洲大陸の戰線は少々後退したが現在各國合せて千個師團に近いものが戰ひをしてゐる、千個師團に近いものから見れば十個師團は斥候ほどで現在は後退してゐるが、大したことはない、北阿へ敵が七個師團上つてきたとしても千分の七である、しかも決戰場裡の歐洲大陸の戰場との距離は遠い、まるで問題にならぬ、これは宣傳のための宣傳の戰ひといふものだ、そこで彼らは喇叭を吹く、ソ聯軍ではスターリングラードでドイツ軍を二十萬やつつけたといつてゐるが、千個師團は二千萬人と見てそのうち二十萬人はやつぱり百分の一、これが伸びたつて、縮んだつて、物事を全局から見れば大したことではない、一局部を見ると非常に困つたことのやうに思はれるが、全體の戰局を考へてみると、これが如何に小さな事柄であるかといふことが判る、現地軍總帥はさう心配はいらんといふこと、これでお判りになつたことゝ思ふ、さうしていままでの作戰を見ると大體において冬季に戰ひを餘り活潑にやつてゐると損害は增すばかりで、むしろ一時その期間を利用してつぎの作戰準備をするといふ方が賢明である、そこで今度はドイツ軍が何をやるかについては、これも鳴物入りではないのである。

眞に擧國一致態勢

そのつぎに來るものはドイツが果して國內的にどういふ手を打つかといふ問題であつて外敵に對しては毫も恐るべきものはない、ところが何處から吹いて來る風か知らないけれどもドイツには黨と軍との爭ひがあるといふ噂があるが、ドイツには黨も軍部も官も民もない、徵用令の適用を擴張して一切を徵用する、前線とはいはず後方といはず全部擧國一致態勢である、これは米英の得意な宣傳戰術である、次ぎは鐵とか石炭とか、石油とかいふものだが、これも問題にならん、石油は餘計にあつた方がよいからとりに行つた、また最近に至つて大きな油田を發見した、石油は萬全を盡して確保に努めつゝあるから心配はない、現に相當多量のストツクも保有してゐて、心配はない

人的資源も大丈夫

次ぎは人間これは一番重大だ、この人口問題についてヒトラーが去年十一月演說をした、大體占領地域內においてソ聯國民であつた七千萬人を獲得したといふが、戰前におけるロシヤ人の分布圖を調べて見るとドイツの占領地には七千萬人どころではない、ロシヤの總人口からマイナス七千萬といふ人口をドイツにプラスして見るとロシヤとドイツとは餘り違はない、餘り戰爭ロシヤ娘は頻に風呂敷をかぶつて荷物自動車に乘つてどん／＼飛び廻つてゐる、そこでドイツで要るものは戰場の兵員と敵國內の勞働力だ、その勞働力をこの七千萬人の勞働で賄ふ、これらのロシヤ人の能力を總動員すればドイツ人は全部戰線に出られる、非常に樂觀的なことのみをいつたが人的資源にしても食物にしてもあらゆる點において決して窮乏ではない、從つて配給その他も充分ではない

ヒ總統へ信賴絕對

しかしヒトラーに對する國民の信賴は絕對的なものだ、ベルサイユ條約を叩き壞し、ザール地方は人民投票で回復し、チエツコスロバキヤは處分してしまふ、オストラリーは同胞に加へてしまふ、ポーランドはやつつける、ノルウエー、デンマーク、ベルギー、オランダ、フランスをやつつけた、そして莫大な俘虜を得た、ドイツ國民のヒトラーに對する信賴の大なることも當然である、そこへもつて來てムツソリーニとヒトラーときたら互ひに信賴し合つてビクともしない、そのガツチリ組んだ信賴性は大したものだ

對英、ソ和平絕對なし

その次ぎに最近どこから吹いて來た風說かわからぬがドイツとイギリスと單獨講和をやるだらうといふ噂だ、これにはわたくしも呆れた、その風說はドイツとイギリスがこの戰さを始めた張本人だから單獨講和が起る可能性があるといふ、あるひは起るだらうといふのである、起つたら戰さは早く濟むだらうとさういふ考へをもつてゐる人間はすぐにそれに乘る、イギリスが參れば別問題だ、ドイツにこれだけやるから止めようといふかも知れんが、さうは問屋が卸さない、そのつぎはロシヤとドイツである、ロシヤとドイツが單獨に講和する、それもまだ研究問題として非常に面白い、外交史の研究をやつたり、外交戰術を研究して將來の參考にするやうな場合にはよいが實際問題としてそんなものが出來るものか、すなはち常識は不可能だといふことになる、われ／＼は恰もヒトラーがムツソリーニを信賴しアントネスコを信賴するが如くわれ／＼盟邦は互に手を握り勝利の途に向つて邁進せねばならぬと思ふ

皇軍、赤坎市に步武堂々平和進駐(廣州灣佛租界地=陸軍省檢閱濟)電送

梁山、萬縣(四川省)を大空襲
飛行場、船舶を爆碎す

【南京廿五日同盟】支那派遣軍報道部發表(二月二十五日)陸軍航空部隊は二十四日戰爆連合の大編隊をもつて四川省梁山飛行場、萬縣を急襲、梁山飛行場附屬施設ならびに萬縣埠頭附近の船舶を爆碎せり

舟艇十數隻吹飛ぶ

【〇〇基地二十五日同盟】全支にわたるわが空襲進攻作戰に參加し縱橫の活躍を續けてゐる陸軍航空部隊の精鋭は二十四日翼を伸して本年最初の四川省攻擊を敢行多大の戰果を收め全機無事歸還した、すなはち戰爆連合の攻擊部隊主力は堂々の大編隊を連ねて積雪白い四川の山岳地帶を翔破し〇〇時萬縣上空に進入、爆擊隊は長江埠頭に群がる敵船舶に爆彈を集中して碇泊中の大型汽船一隻は油槽を爆破されて直ちに猛火に包まれ十數隻の小型舟艇は擊沈或は四散する等瞬時にしてこれを潰滅しさつた、また戰鬪隊は當時萬縣にあつた敵P四三戰鬪機三機が我が進攻に遁走を企てたので、直ちにこれに追ひ迫り壯烈な空中戰を交へたちまちその一機を擊墜した、一方梁山飛行場を襲つた別動隊は敵飛行滑走路、兵舍などの諸施設に全彈を命中せしめ全目標から黑煙が吹き上るのを確認して悠々歸還した

社說
蠶糸生產計畫の諸問題

一

朝鮮蠶糸業統制令による十八年度の蠶種、繭、生糸の生產計畫が決つた。蠶種は百十一萬枚、繭は五百三十萬貫、生糸は三萬二千五百俵であるが、別に繭の生產については最高努力目標を六百十萬貫としてゐる。これらの豫定數量は勿論過去における實績や各般の經濟事情を勘案して決定された數字で正確、妥當であることはいふまでもあるまい。特に繭の生產計畫數量を前年同樣の五百三十萬貫としたことは增產方針と聊か矛盾しさうであるが、農業生產に於ける食糧增產の占める比重が絕對なものでなければならぬとすれば、同じ戰爭物資としての纖維資源の增產確保がそれに一步を讓らねばならぬことは當然であつて、これまた我々の容易に首肯出來るところである。而も內地のそれは需給關係の逼迫から、むしろ減產の方向にあるのであつて、事情を異にせる朝鮮とはいへ、その生產目標をともかく一應前年同樣の基準に置き、更に最高努力目標として六百十萬貫を確保せんと計畫したことはそこに當局の並々ならぬ計畫の苦心があることを示すものであらう。

二

朝鮮に於ける蠶糸の需要量は恐らく鮮內で現在生產して供給出來る蠶糸數量の二三倍に達するものと推定されると農林局長はその談話の中で將來への需給推算を行つてゐるが、朝鮮が自給自足するためには現在でも百萬貫ぐらゐの供給不足を來してゐることは事實であつて、この意味からして、多々益々辨ずることは勿論、朝鮮の蠶糸諸對策があくまで增產にその基礎を置かねばならぬことは自明であらう。然し蠶糸の增產は今日各種の制約を受けつゝある。食糧農產物と纖維農產物との競合、相剋といつた政策的な問題から、勞力、肥料、その他生產資材の不足といつた技術的な問題に至るまで凡ゆる意味における條件がその增產を强く阻んでゐる。かくて蠶糸の增產といふことは可成りの難關に直面してゐるといはねばならぬが、しかしこれらの惡條件は飽くまで克服されねばならぬものであつて、そこに朝鮮における蠶糸業の大きな課題がある。

三

そこでわれ／＼の考へねばならぬことは限られたる原料を以て如何に需要を充たすかといふ角度からもう一度朝鮮の蠶糸業を再檢討することである。勿論この問題はわれ／＼が提唱するまでもなく、當局並に關係方面では既に熱心に研究しつゝある問題であるが、そこに採るべき不可避的な對策としてわれ／＼からも指摘出來ることは製糸業の整理淘汰と原料繭の完全なる確保といふ二點につきるのである。朝鮮には現在機械製糸六十六、座繰製糸五十、計百十六工場と五釜以下の無數の自家用製糸がある。この業者數は如何にも多過ぎるのであるが、問題はこのやうな群小工場の亂立によつて所謂計畫生產が決して圓滑に運ばないといふことである。最近漸く表面化しつゝある製糸業の整理問題はこのやうな理由の上に立つものに違ひないが、內地の斯業との關聯もさることながら、朝鮮自體も早くこの問題の運命的な課題となりつゝあることを忘れてはならぬ。況して繭の自家消費による逸散はこの際徹底的に防止する必要がある。この點への對策は同時に原料繭の計畫的確保といふことを意味する。即ち今回の生產計畫で繭の共販出荷數量を二百六十五萬貫としたことはこの意味では[illegible]るい感がないでもないのである。最後に我々の指摘して置き度いのは繭價の問題である。現在の繭價は他の何れの農產物よりもその反當り收穫から計算して低廉であるからである。いづれにせよ十八年度の蠶糸生產計畫をして完遂の域に達せしめるためには農民の並々ならぬ努力に俟つことは勿論ながら、なほかゝる諸般の施策が緊要であることを重ねて指摘して置き度い。

海軍省副官更迭す

【東京電話】海軍省先任副官として約二年大東亞戰下の鬪務處理、その他に活躍した中村勝平大佐は今回海上要職に轉出、後任として柳澤藏之助大佐が補せられた

海軍省公表(廿五日十七時)本日左の通り補職發令せられたり

海軍大佐 柳澤藏之助
補海軍省副官
なほ前任者海軍大佐中村勝平氏は海上要職に轉出せり

議會展望

◇……二十五日の貴族院豫算分科會で木村陸軍次官から支那事變以來の國防獻金狀況が詳細に發表された、これによると今日までの國防獻金品件數は七十三萬五千餘件、恤兵金品百六十餘件、學資獎術獻金四萬九千餘件その總累計金額實に三億一千九百八十餘萬圓といふ莫大なものである

◇……赤誠三億圓この數字によると生れおちたばかりの赤ン坊も樂隱居の老人も一切合切含めて國民一人あたりの獻金額三圓といふことになる、而してこの金で飛行機千三百十八機をはじめとして戰車、高射砲、聽音器、大砲、機關銃等あらゆる兵器その他の國防資材が整備されたほか或は恤兵に或は學術獎勵に獻金を通じて國民が聖戰に寄與せること甚大である、文字通り國民總進軍の下聖戰完遂へもうひとふんばりが要請されてゐる

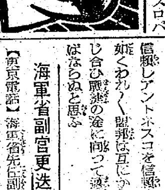
けふの兩院

貴族院 本會議=なし、委員會=午前十時より豫算第一乃至第六各分科會、午後一時半から醫藥保險の委員會を開く

衆議院 本會議=午後一時開會、委員會=午前十時より決算、請願、農業保險、戰時刑事、市制町村制、午後一時より農業の各委員會を開く

消息

◇山澤和三郎氏(東拓理事)廿六日『あかつき』で歸城
◇渡邊英二氏(大日本毛織物聯合會理事)廿六日朝入城
◇佐藤作郎氏(東亞旅行社京城支社次長)廿六日『あかつき』にて釜山へ出發、廿八日歸城の豫定

ヤパパンモア ムーレク用藥

にきび そばかす しみ取り 美肌薬用
鮮かな南方産パパイン酵素 實用新案特許
販賣 明聖製薬
株式會社 杉田商店 東京市四谷區

結核 根本から治せ
ホルゲナルチヨウシン

☆海軍の戰局讀物大衆雜誌☆ 戰線文庫 三月號 價四十錢 興亞日本社
海軍大學校ものがたり
町の軍艦 梶野悳三
海の鴛鴦 鹿島孝二
青空の門 古川眞治
チモール攻略戰記 肉彈落下傘 昌幸
銃後小說 遺書櫻 大庭さち子
ソロモン海域の新展望 平出大佐
ソロモン・北の護り 林唯一
戰ふソロモン風土記
マニラ戰航記 櫻田常久
ビルマ更生記 柴田賢一
てんぐとメナド 大島敬司
花のない町 佐藤

戰果を彩る南方文化 座談會 寒川光太郎 林唯一

オール讀物 三月號 陸軍記念日特輯 特價五十四錢 文藝春秋社
現地小說 印度人 榊山潤
新人傑作 雪よりも白く 辻勝三郎
戰爭小說 海燃ゆ 上田廣
明治物 黑溝台血戰 菊池寬
現代小說 年齡の谷間 南川潤
平次捕物 權八の罪 野村胡堂
現代小說 蜜 片岡鐵兵
グラビア ある日の從軍畫家
★皇軍を讃へる★
皇軍の本義 大串現代夫
撃たざる砲兵 尾崎士郎
撃ちてし止まむ 齋藤瀏
總ての部署が たたかひだ!! 防空監視哨 棟田博 優秀隣組 倉島竹二郎 誇らかな少年工 里村欣三
傑作短篇小說 早春 不言實行 蘭郁二郎 散り敷くとも 眞室二郎 妻の仕事 芝木好子 霧 伊藤永之介

譚海 三月號 博文館
現地小說 印度人 榊山潤
戰爭小說 前哨機甲本部 海野十三
★將軍會見の記 紅顏の御楯 大庭鐵太郎
來るべき科學兵器を語る
明朗小說 職場の怪傑 鹿島孝二
鐵道部隊の任務
價28錢

改題 新太陽 モダン日本 三月號 四十錢 新太陽社發行
明朗日の丸 特輯 輝く大東亞
傑作小說特輯 神國 室生犀星 味爽 片岡鐵兵 歸還 榊山潤 日本色 里村欣三 驅潛艇 寒川光太郎 梵鐘 丹羽文雄
座談會 酷熱の報道戰線より還りて

農村再編成の前提 まづ實體調査
水原郡月旺面で實施

小磯新總督の一つとして朝鮮に於ける農村社會機構の基底を根本から改造し新たな機構の下に十九年度から實際に移らんとする農村機構再編成の調査の時期問題は十八年度中にその具體案を決定することになり、この重大な責任を持つた總督府では農林局を中心として官民一體となり、中央も地方もなくこの新しき農史的母胎となるべき農村機構様式を決定すべく、一齊に基礎調査に乗出すことになつた、かくてこゝにまづ一切の前提となるべき農村實態の再把握、再認識が必要となり來る四月から八月にかけて適當な時期を選び

全鮮的に農村 の實態調査が行ふこれが實施に先立ち去る廿二日から廿五日まで京畿道水原郡月旺面半月里につき、全鮮を十四班に分ち一班五名編成の調査員（各道農務技術者）によりこれが實態調査を行つたが、その日的は所調農村の實態調査は如何に行はるべきものであり又如何なる目的の下になさるべきものであるかを各道農務擔當主務者に現地において實際的に教へ込むことにあり、更にこの

全鮮的調査の 規範を示すことによつて共通な統一調査法を得ることにある、即ち本調査は農村再編成の前提となるべき實態調査の更た前提となる調査であるといふ意味に於いて極めて重要視さるべきものであらう、その調査內容は耕地面積、耕地所有者、耕作者、作付面積の對照調査、家族構員、勞働員、役畜等の農業生産條件と對人調査から成り、最後にこれが集計をなすものであるが、本調査は廿三日が對地調査、廿四日が對人調査、廿五日が集計といふ日程で行はれた、これによつて部分々々から農村の實相を科學的に調査・總計するとともに集計することにより改めて農政計畫からの移動の激變ぶりをその眞業の姿にしてきめさせることになつてゐる

この様な企畫によつて試みられた試驗的實態調査の全局は農史上の畫期的なものとなつてゐる譯で筆者の錬成上の價値は極めて大きいので記者は一日その現場を訪れた以下はその觀察報告である、現地における調査員十四班は或は丘陵の間を縫ひ、或は河沿ひに立つて天々寒風の中に測量圖や

耕地圖を手に 愛國班長を案內として農民に實測を行つてゐた、或る班では實測とともに目測をやつてゐた "目測"、"二百五十坪" と調査員の目測がいろいろと出る所が農村の指導者らしからぬ風景である、しかしそここの初めての試みの意義がある、面長が笑つて"百五十坪位でせう"と鋭い經驗で斷を下す、班長が 實耕地面積と地積面積とは相當開きがあるが、それは畔その他を地積面積は含み、實耕地は含まない、この"差"も實耕地面積百五十坪餘で地積圖では二百廿坪位になつてゐるでせう、と解く しかし理論と實地とがそれぞれに實態を摑まうとする點においては一致するところが面白い、一定の條件があつて初めて正しい數字が論理性を持ち實體を教へるとになる、大體對地調査の目標となるものは面積の差違、實所有者、實耕作者の差違地目變換にあるのであるが結局面積と地目の變換が最も大きい問題であるらしくとは許されてゐるないし時間的にも場所的にもそんな贅りは記者にはない、ただしかし聞き齧り程度の知識においても轉換期半島農業の

一樣相の斷面 が伺ひ得たこと、そしてこの集計がどの程度に正確度を持つものであるかを愚へさせられたことは大きい反省である

その意味で半島の農村再編成に上是非とも徹底的にこの農村の實態調査が行はれるべきものと感じたのである、未だ調査は門戶に立つたにすぎぬ、困難な歷史的問題たる半島農村の機構再編成をこの決戰的段階に於いて遂げんとする調査は遙に遼遠の感があるが外に興亡の戰ひを續けつゝ實踐せんとする小磯總督の英斷に應へてもこの問題は最も決戰的に處理解決され、直ちに戰力增强の生産戰へ參加出來得るの態勢を整へる覺悟をもつて當るべきものと思ふ

海洋筏の實施
朝鮮木材の準備成る

主として造船用材たるべき內地材の移入確保を期し戰時的態勢たる海洋筏を實施することとなつた朝鮮木材株式會社ではこれが所要資材確保ならびに實施上の細部な諸種にわたる研究のため、さる一月頃め以來加藤調整課長を上京せしめ關係方面と折衝中であつたが、ワイヤーロープをはじめ主要資材殆どの入手は確實となつたので加藤氏はこの程歸任した、よつて同社では來る四月下旬を期して鎭南浦の總督府碎氷船を借受け一回五、六千石を曳引する豫定である

なほ鴨綠江に出航地は北鮮沿海の二、三港で揚陸は釜山であるが場合によつては第一回は試驗的に最短距離たる對馬からの取行をも考慮してゐる

國境線寸金橋を守備する皇軍勇士（陸軍省檢閲濟）

堅實な躍進反映（會社動態）

京城商議調査＝一月中の鮮內會社異動狀況は、新設廿八社、增資十二社、拂込廿社、減資一社、解散十二社にして同月末現在の鮮內會社數は六千四百七十一社、これが公稱資本廿九億二千五百五萬三千圓、拂込資本廿一億三千八百九萬一千圓に達した これを前月末現在に比すれば社數において廿六社、公稱資本千六百七十萬二千圓、拂込資本千二百九十萬六千圓をそれぞれ增加し決戰下半島經濟界の堅實な躍進振りを如實に反映してゐるなほ鮮內に支店を有し鮮外に本店を有する會社數は三百卅九社これが公稱資本廿六億六千五百四十六萬圓、拂込資本廿億七千四百九十七萬一千圓となつてゐる

三和、東海兩銀行 尾州も分割合併

【大阪電話】三和、東海兩銀行では今般大藏省および日銀斡旋のもとに尾州銀行（資本金三百萬圓、全額拂込濟）を分割合併すべく交渉中のところ、このほど交渉成立したので二十五日三和銀行本社において正式調印することゝなつた

全鮮營林署長會議開く

總督府では廿五日午前十時より本府第二會議室において各道營林署長打合會を開催した、本府側横山林政、石田林業兩課長ほか關係官ならびに各道營林署長など約廿名出席横山林政課長より營林關係指示注意事項の說明あつたのち各營林署長より管內事情を報告午後五時第一日を散會した なほ會議は廿八日まで續行するが廿六日は再び各營內事情の報告、意見の開陳あり、廿七日に打合會廿八日は協議會を行ひ打合會を終了する

能率協會例會

京城能率協會では來月二日午後三時から京城商議會議室に本年度の例會を開催、產業能率指導者講座開催および產業能率と文學展覽會開催

本社寄託獻金 ＝廿四日扱＝

國防獻金

【陸軍】百圓京城府笠井町二七三川上致之助方大正穎晋讀十二名▲三十一圓平南道德川郡德川公立青年訓練所生徒丁原壯次郎外數名▲三十圓京城府南米倉町一二九樋口稱治▲五圓全南高興邑白楊國民學校高山在信▲三圓十錢京城府新橋町一朝鮮總督府濟生院盲啞部盲啞生徒

【海軍】百五十圓京城府並木町一八三松尾三太郎▲百圓並木町一五七日下部宗次郎▲三十圓平北雲山郡東公立國民學校兒童一同▲三十圓京城府南米倉町一二九樋口稱治▲十一圓九十五錢慶北公立國民學校五年一組一同▲二圓京城孝昌公立國民學校二ノ四平原仁子▲五十錢太平通一丁目一九朝鮮電力會社眞山元治

恤兵金

【陸軍】二千五百圓京城府太平通一ノ四〇合資會社多田工務店社員一同▲百圓本町五ノ一八早淵武雄▲六圓七十錢匿名

【海軍】二千五百圓太平通一ノ四〇合資會社多田工務店社員一同▲百圓本町五ノ一八早淵武雄

累計【國防獻金】八十六萬八千三百九十一圓四十四錢【恤兵金】二十二萬四千六百一圓七錢

總合計百九萬二千九百九十二圓五十一錢

ねつとせきには 藥味 改源（かいげん）
お茶でのむとよく利きますねつにもせきにも改源!! 好評よい味よい香
（各地藥房藥店にあり） 定價 30 50 1.00
發賣元 株式會社 中西武商店 大阪市道修町三丁目 神戸市南仲町 東京市室町二

總督府辭令（廿四日附）

敍高等官二等 （殖產局技師）中央試驗所技師 石井市重郎
司稅官補 高山 雄守
任司稅官（七等）命居昌稅務署在勤 平山 孝根
（各道）本府（慶尙南道勤務） 柳川 元秀
任道理事官（七等）命慶尙南道在勤 中林 尙燦
同 平山 森高
同 大坪 貞夫
任道理事官（八等）命慶尙南道在勤 出口 利家
任道警部 命全羅南道警部 奈須田政
任道獸醫官補（八等）命全羅南道在勤
任道技師（七等）命京畿道在勤
（大東女）公立高等女學校教諭 服部 慈恩
任朝鮮公立實業學校長兼教諭（六等）
（全南靈巖）郡守 松山 昇
陞敍高等官四等（濟州島）道警視 石館 欽六
命忠淸南道立洪城醫院長 （忠南）道立醫院醫官 守道 仁圭
命京畿道立安城醫院長 竹村傑不在中同醫院長事務取扱 天岸 介敏
（殖產局）本府技師 岸本 信英
（慶州）本府司稅官 大城 浩行
（江原）實科女學校長 田中 利鐵
（京畿）朝鮮道立醫院醫官 金原 清星
依願免本官

各地大引一覽（廿五日後場）

朝取 短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	二三〇・〇	二三二・三	二三〇・〇
東新	八五・四	八五・八	八五・四
鐘紡	―	―	―
鐘新	一五五・九	一五七・四	一五五・〇
高周波	一〇三・三	一〇三・二	一〇二・二
朝陽	二一・七	二一・七	二一・七
三重新	―	―	―
岩村	五二・五	五二・五	五二・三
鮮工新	―	二八・七	二八・六
小林	―	―	―

大株 短期 大引 二・五五分

銘柄	大引	高値	安値
大新	一四〇・四	一四〇・八	一四〇・四
鐘新	一七四・九	一七五・四	一七四・九
鐘紡	一三八・五	一三八・七	一三八・五
東紡	一四〇・五	一四〇・八	一四〇・四
日石	―	―	―
日立	九五・五	九五・七	九五・五
東新	八五・三	八五・八	八五・三
帝人新	六九・二	六九・六	六九・二
郵船	九三・九	九四・〇	九三・九
西船	八四・九	八五・一	八四・九
三重工	九五・九	九六・〇	九五・九
神戸鋼	九二・八	九二・八	九二・七

東株 短期 大引 二・四八分

銘柄	大引	高値	安値
東新	八五・五	八五・五	八五・五
郵船新	七九・八	七九・九	七九・八
三菱重	九六・二	九六・五	九六・二
鐘新	―	七五・四	七五・四
帝人新	六九・六	六九・八	六九・六
日立	九三・六	九四・〇	九三・六
大新	―	四四・八	四四・八
鋼管	―	六九・五	六九・〇
日石	―	七五・五	七五・〇

大引 一・二四分

國體の本義と道義半島（五）
內面的結合主義の勃興 分析精神主義にとつて代る
鎌田澤一郎

七

かくて西歐は自然科學と技術との領域に於て未曾有の大變革を人類社會に齎し時間的、空間的に世界の距離を短縮せしめ、地球が統一有機體であるとの自覺を世界に與へた。この點に於て吾々は近代西歐文明の偉大なる功績を讃美する。從つてその根柢をなした自由主義、個人主義の思想は十九世紀を通じて社會を支配し、華々しい進歩の歷史を辿り上げた。

今日までの人類文明史上、最も華やかな、最も富める最も進歩したる時代であつたといへる。

しかしながら他面においてそれが眼に見えぬ大なる缺點と短所とを包藏してゐたのである。即ち近代文明は人間存在に關する深奧なる精神問題のあることを閑却してゐた。自然物質の領域の外に精神の王國あることを無視してゐた。人々は神の掟と社會の凡ての制約的秩序から解放せられることを自由と考へた。こゝに個人主義の影響たる近代自由の理念が發生したのである。

かくて中世文明の反動として勃興し來つた自由主義は當時の暗黑を打ち破つて、近代的意味に於ける『人間』を發見せしめた功績は人類永久の記念であるかに考へられて來たが、個人主義、唯物主義の極まるところ、遂にその自家中毒を起して、現在我々の前に曝け出した姿は、凡ゆる生活領域に於ける無政府狀態である。即ち主觀主義、合理主義、實證主義の齎したものは懷疑主義、物質主義、生存競爭主義であり、宗教改革の喚したものは、傳統と權威を失ひ、精神の歸嚮するところなき信仰の無政府であり、契約說、功利主義の到達したるところは、政治上の無政府傾向であり、自由放任主義の經濟原則の到達したるところは現代社會不安の根元たる經濟的無政府である。要するに自由主義文明は人類共同社會の秩序と平和を維持し能はぬことは今や明瞭となり、人間の相互信賴關係と、民族の內面的國際關係はいよいよ基礎を失ふがごとき矛盾に滿ちた現象が現はれ始めた。こゝに第一次歐洲大戰となり、戰後に於ては一層分裂と對立と鬪爭と無秩序との一般的傾向はますます助長せられ、西歐文明の本質そのものに對する悲觀的批判が廣く行はるゝに至り、オスワルド・シュペングラーの『西歐の沒落』が世界的話題となり、更にそれが素地として第二次世界戰爭に於て實現さるゝに至つたのである。

八

茲に於て世界は再轉して、自然の領域の外に精神の王國あることを確信し、知性の濫用による極端なる分析と功利化と卑俗化より起ち上らんとするに至つた。

木を見て森を見ざるが如き近代の分析精神を排して、知の外に感情や意欲を含めて豐かな全體的、具體的な心情のあることを確認し、人と人との內面的結合による全體を觀ることによつて、その建直しを圖らんとするに至つたのである。

まづ伊太利におけるファッシズムの勃興はその一の現れである。ファッシズムはマルクス理論家のいふがごとき資本主義の再編成でもなければ、又ロシヤ革命への單なる保守主義的反動でもない。ファッショといふイタリー語は『結束』を意味する。即ち今まで個人々々の分散し來つた所のものを緊張せしめ、統轄せしめることである。故にファッシズム即ち結束主義は、先づ第一に分裂的なる個人主義に立つ資本主義を克服すると共にまた他方社會をブルジョアとプロレタリヤの二階級にのみ分ち階級鬪爭によつてプロレタリヤのみの獨裁政治を確立せんとする共產主義をも克服し、新たに全體的有機的なる共同社會を建設せんとするものである。ファッシズムの原理は明かに全體主義的哲學理念である。

ムッソリーニはいふ『ファッシズムは輸出品ではない。それは典型的なるイタリー的現象である。だがその理念のあるものは普遍的である。何となれば多くの國が自由主義的、民主主義的制度の崩壞に苦惱してゐるからである』と。

その言のごとく、ファッショ運動はイタリー固有のものであり、歐洲大戰後の特殊なる環境に發生してゐたイタリーに於て勃興し、國際的に統一された理論として生れたものではない。しかし乍らそれを契機として、これと同様なる社會傾向および運動形態が世界各國に於て次々と見られる樣になつた。勿論それらは外見的に夫々特異なる相を示してゐるが、本質的には一つの共通的なる傾向によつて貫かれてゐるが故に、その運動および理論を單にイタリーにのみ極限するとは出來ないのである。

次はナチスの勃興である。一九一九年ミュンヘンに於て極めて微小なる姿を現はしたドイツ國民主義社會勞働黨は、これまた世界史に比類なき急速なる躍進を續けて今日に及んだが、この運動に對しても我國の學者、思想家、評論家の殆どすべてが自由主義的世界觀に立ち、兎角これを白眼視し來り、甚だしきに至つては『感情的に無內容なる暴力運動』なりとさへ非し來つたのである。

しかし乍ら今日このナチス運動の精神的基礎を冷靜に觀察すればそれは個人よりも民族を重んじ、民族生命をもつて絕對的なるものとし、從來の個人主義的世界觀に對し、新たに民族全體主義の世界觀を確立するに至つたのである。

蓋しナチスの勃興についても幾多の原因が存在する。就中重要なる原因の一つは歐洲大戰後の社會的事情である。歐洲大戰後の試煉を通じて人々は、社會主義者の主張する勞働者の國際的團結よりも、民族社會の成員が本能的な感情を以て、共同社會に結びつく力の方が遙かに强大である事を如實に體驗した。

加ふるに大戰後の世界經濟は未曾有の不況に遭遇し、各國は夫々國內的にも、國際的にも種々の經濟的方策を講じたが、それは殆んど何等の効果を齎さなかつた。かくて各國は國內的には全體の福利のために資本主義に國家的統制を加へ、國外的には國民的威力を發揚せんとする政策を採るに至つた。かかる傾向はいづれの國にもみられたが、ドイツ、イタリーの如き國家的困難の大きい國にその傾向の强かつたことは當然の現象である。

ドイツに於ては戰後に因る賠償金の支拂、失業者の洪水、政黨の腐敗、軍部の政黨化によつて、その混亂は特に甚しかつたのである。而も社會民主主義治下のマルキシズム的制度は獨逸國民を沒落に導く以外に何等の貢獻を齎さなかつた。かゝる情勢下に於てドイツに課された急務は、利益社會に立つ社會主義を止揚し、民族國家の共同社會主義を結成し、國民的威力を發揚し、沒落一歩手前より大建設を目ざしての進軍を開始することであつた。

蓋しイタリーの場合も、ドイツの場合も、かゝる政治的、社會的現象の大なる背景をなすものに、自由主義の崩壞といふ文化的原因あることを見逃してはならないのである。

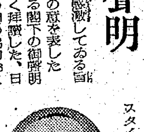
日本の支援聲明に 世界の回教徒感激
フッセイニ氏 感謝の聲明

【東京電話】世界三億の回教徒に對する帝國政府の態度について去る廿三日の議會で谷外相は四王天延孝氏の質問に答へ

帝國としては彼らを不幸なる境遇から解脫し、彼らの文化をもつて世界の文化に貢獻し得るやうにしたいといふ念願に燃えてゐる、かくの如くにして帝國の回教民族に期待するところは何ら他意なく彼らの信仰を尊重し彼らが世界において當然占むべき地位を占むることを望むものである

と闡明して回教徒への絕對支援を確言したが、この帝國政府の聲明は回教徒に大きな反響を呼び起し、來日下ベルリン滯在中の前エルサレム大司教フッセイニ氏は二十五日谷外相宛次の如き電報を寄せて全世界回教徒は日本今次の聲明に對して感激してゐる旨披瀝して感謝の意を表した

議會に於ける閣下の御聲明を余は感銘深く拜讀した、日本と回教徒との間の協力および友好關係を確保强化せんとする日本の賢明なる政策は余の最も欣快とするところにして回教徒の米英帝國主義の桎梏より解放せんとする閣下の確言は全世界回教徒より感激と感謝とをもつて迎へられるであらう、日本および三國條約加盟諸國の勝利はすなはちアラビヤ諸國および回教徒の勝利といふべく余はその決定的勝利を衷心より希望してゐるものである



なほフッセイニ大司教はパレスタイン委任統治領エルサレムにあつて多年アラビヤ民族の解放、回教徒の自主團結を目標とする果敢な反英鬪爭にその生涯を捧げて來た人物で、全アラビヤ人全回教徒間に絕大な信望を博し現在でも彼の號令一下直ちに蹶起し得るもの數十萬といはれる勢力家である、彼はイラクの前首相ガイラニ氏が一昨年五月英軍の不法侵入に抗して敢然反英戰爭を展開した當時バグダットにありガイラニ氏とともに汎アラビヤ運動に努力してゐたが不幸ガイラニ氏の壯圖潰えるや相携へて歐洲に走り、爾來ローマ、ベルリンなどにあつてあるひは電波にあるひは文書に依然確固たる信念をもつて回教徒アラビヤ人の解放に努力をつゞけて來た人物である【寫眞＝フッセイニ氏】

隨想錄

戰ふ銃後を鐵壁のものたらしむべく食糧增產の大評定が開かれ、その實態として種子の鮮內自給も始まる▲增產は同時に今日まで顧みられなかつた物を食ふ事へも必要である。昔のもやして大楠公は赤坂城をあれだけ長く死守し得たし、西郷隆盛に攻められた谷干城は壁土まで食つて熊本城を持ち耐へた▲食ひつなぐといふ言葉があるが、勝つまでは何でも食つて頑張らねばならない。牛は肉にせず生きたまゝ戰爭をさせ米は兵隊さんに食べて貰ふ覺悟をする以上、銃後では"食べられる物"を新らしく發見するのだ▲甘藷の蔓は皮を剝いて煮ると、筍のやうな風味がある。しかも、今日まで殆ど棄てるか肥料にするより外に途のなかつたもの、食ふとなれば量的にも非常に多いものである▲菊は葉だけ食ふものではない。生ける者の爲に惡んで下すつてゐる物は生きる者の糧とした筈である▲蕪は地上に無盡藏であるとした。▲まで、藁の節も食へる。藁を煮て糸を取つた後に殘るあれを、信州などでは雜煮にして、便秘を取るのだといふ▲根の子供に食はせ、健康を取戾すの役に立てる風があるが、これを一般がコロッケなどにして食ふのも妙ではないか▲いなごの如きも都會ではあまり食はないが、これを組織的に捕へることを考へ佃煮にしたならば、茲にも別な食糧源がある。以上ほんの一例に過ぎないけれど、各人が自ら"食ふもの"を考へ、且、勤を樂しむのも御奉公の一つである。

文化

音感と兵隊【1】 音感所有者を軍隊に送れ
平山孝志

【一、水中測的兵】現代の潛水艦戰鬪は、潛望鏡を用ひる事なく行はれてゐる。目の見えない人は、他の五感に訴へ、種々の事物を判斷する。潛水艦の目である潛望鏡を用ひる事が許されなければ、他に方法を考へねばならぬ。

敵艦の所在を發見したり、海中の障碍物を見付ける事等が、鋭敏なる聽覺を持つ水中測的兵によつて判斷され、潛望鏡に代つて、それ以上の働をなしてゐるのである。

水中測的兵が敵艦を發見し、その方向、速度、距離等を測定し、"魚形水雷"を發射するのである。魚雷命中の如何は、一に水中測的兵の耳の如何にかゝつてゐるのである。また、これと反對に潛水艦、驅逐艦においても、同様の事がいへるのである。潛水艦への攻擊は、水中測的兵が、潛水艦を海中に發見し、その潛沒距離を判別し、爆雷を投下するのである。かく重大なる任務を有する水中測的兵の耳は如何にして訓練されるのであらう。

【二、防空聽音兵】敵機の襲來を早期に發見するのは、聽音機によつて行はれる。敵機の種類、機數、方向、距離を判斷し、對戰の準備をしなければならぬ。五機に對する場合と五十機に對する場合とは異ならなければならない。防空上最も重要なる上述の事項を聽音兵は鋭敏なる聽覺によつて判斷するのである。

貯蓄强調劇 脚本懸賞募集

內地では昭和十八年度の國民貯蓄額を二百七十億と決定し、朝鮮でも近くその目標額が決定されるが京城府國民總力課の肝煎りで今度貯蓄强調劇の脚本が募集されることになつた

形式は第一部として演劇、樂劇、新喜劇、純正劇の何れでもよく第二部としては音樂、唄、舞踊を主としたもので、公演の所要時間を一時間程度と制限してある、用紙は原稿用紙とし、別紙に住所氏名、略歷を記し、一、二三枚程度の梗概をつけることになつてゐる

三月廿日（土）までに京城府國民總力課府務係に到着するやう、應募は鮮內居住者に限るが、賞金は第一部一等一篇一千圓、二等一篇三百圓、第二部一等一篇五百圓、二等一篇二百圓で何れもその半額は國債で渡される

なほ締切その他詳細のことは二月廿二日附京城日報第二面の廣告を參照すればわかるが、本社もこの募集を後援してゐる

不連續線 無理

京城のいはゆる"急行電車"も、この頃では軌道に乘つた形だが、それでも、時々は小さな悶着が起る。「君、もう九時卅二分だぜ。つぎの驛留所で停めてくれ給へ」「まだですよ」結局、この悶着は、時計を持たぬ車掌や運轉手がゐるからで、それで時間制による急行案の運行など、無理は止むを得ない。

"若き姿"には 京畿中が參加

決戰下半島の徵兵制實施を目睫にその眞精神を普及徹底せしめるため、朝鮮軍の積極的後援を得て朝鮮映畫製作會社が製作する徵兵制實施記念映畫『若き姿』は過日同作品の演出者豐田四郎氏の來鮮を機に、各方面と企劃打合せを行ひつゝあり、映畫の舞台が未來の壯丁を訓育する中學校で、また題材が中學生の徵兵に對する憧れを强調してゐるため、實際的にも俳優の使用を避け實際の學生の出演を要請してゐる向きも多く、特に教育關係との慎重協議を重ねてゐたが、京畿道學務課の斡力で京畿中學校との間に話が成り、出演といふよりも名譽の徵兵制度實施に贊助する意味で欣然同校五年生が全員長期の撮影に參加出演することになつた

京日俳壇 高濱虛子選

京城 門脇 白風 / 海州 花田 秋去 / 京城 永田 一翠 / 群山 內田 五風 / 京城 齋藤 あいし / 海州 島野 汐陽 / 大邱 北林 空月 / 京城 神原 翠草

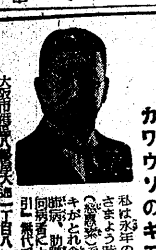
【春季雜詠】三月廿日（土）締切

文化だより

◇面高武夫氏（總督府情報課映畫班主任）業務打合せのため東上中、本月末歸城の豫定

◇綠旗聯盟講演會 廿六日（金）午後七時半から京城府六本通遞信事業會館講堂で先きに大日本宗教報國會中央委員會の懸賞論文で文部大臣賞を受けた京城神學院の宮內彰氏の『南方共榮圈の宗教政策』と題する講演がある

◇第十七回讀書會例會 松志會主催、廿七日（土）午後七時から一般同人、廿八日（日）同七時から學生、本町五ノ五五鈴川氏宅で開催、讀本は蘆花旅話、留魂錄の和歌、十規七則等、なほ『松陰遺芳』につき講話がある



肺病・ろくまく カワウソのキモ藥で全快

私は永年の肺病で、死の世界をさまよう時、カワウソのキモ藥（總合藥）で不思議にもキがとれ食慾も進み全快し多數の肺病、肋膜患者を救ふて居ります 同病者にキモ藥見本と『全快の手引』無代で進呈す

大阪市西區八幡町大通一丁目八 岡本碩明

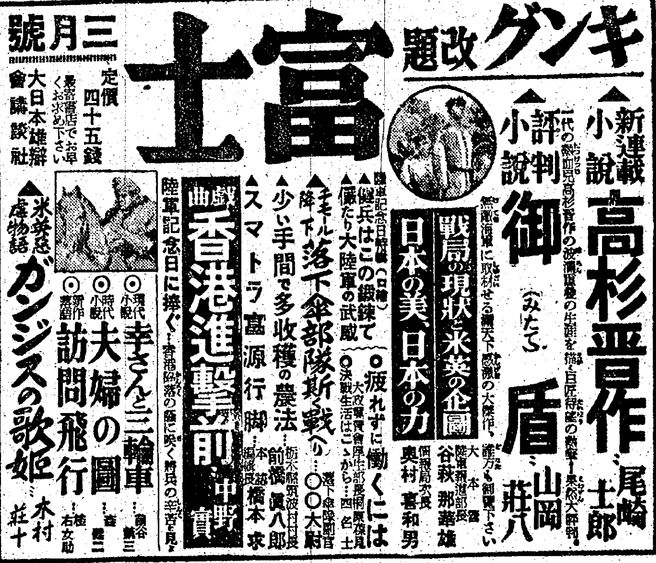
化膿症

急性・慢性 淋疾 婦人科化膿症 感冒 扁桃腺炎 中耳炎 化膿創傷 腫瘍 齒槽膿漏 齒齦膿瘍

◎內服により、深く病竈に透達し……
◎化膿菌・淋菌・流行性感冒菌に對する、强き抗菌力を發現し……
◎病原菌の發育を阻止して症狀の惡化を防ぎつゝ、最も順調に……
◎最も短時日に快癒せしむる【第一製藥】の最高純度スルフオンアミド劑
◎その優秀なる品質は、醫界の信賴を博するところ……
（六錠・三〇錠・一〇〇錠）
第一製藥株式會社
テラポール錠
A—43

弱體を强體にする ネオネオギー
倦怠感を除き活力を付ける 風邪に負けぬ身體をつくる

病 弱で困しんでゐる人に、なぜネオネオギーをお勸めするかといふと、この藥物は、植物ホルモンその他の有效劑を綜合して創りてあるため、のめば細胞から强化して抵抗力を高め、丈夫な體にするからである。
ネ といふことは、服用して間もなく胃腸機能が亢められて食慾が增進し、さらに增血作用によつて血色がよくなり、なほ次第に肉づきが增す。疲勞や倦怠感を早く忘れて活力が生じてくる――などでも判るのであるが、ことに冬期は風邪を引きにくくなるので、弱い體質、貧血してゐる人、病弱しやすい人はもちろん、風邪を引きやすい人は一度ためして見る價値があると思ふ。
藥價 約一月量一圓五十錢、三圓、九圓。藥店にあり。徳用品切の時は左記製元へ藥品代だけ送金あれば至急送藥の便をはかる。
東京小石川關口町電停辻一三五 日本微生物研究所 振替東京五六八二一番（NN3 3D—464）



キング改題 富士 三月號 定價四十五錢 最寄書店でお求め下さい 大日本雄辯會講談社
▲新連載小說 高杉晋作 尾崎士郎 一代の風雲兒高杉晋作の波瀾萬丈の生涯を描く巨匠待望の熱筆!果然大評判
▲評判小說 御盾（みたて） 山岡莊八 無敵海軍に取材せる滿天下感激の大傑作 誰方も御讀下さい
戰局の現狀と米英の企圖 大本營陸軍報道部長 谷萩那華雄
日本の美日本の力 情報局次長 奧村喜和男
○疲れずに働くには
陸軍記念日特輯（口繪） ▲健兵はこの鍛錬で ▲偉たり大陸軍の武威 ○決戰生活はこゝから……四名士
▲キモール降下落下傘部隊斯く戰へり……○○大尉
▲少い手間で多收穫の農法 前橋廣八郎
▲スマトラ富源行脚 本社記者 橋本 求
戲曲 香港進擊前 中野 實 陸軍記念日に捧ぐ…香港陷落の陰に咲く將兵の辛苦を見よ
◎現代小說 幸さんと三輪車
◎時代小說 夫婦の圖
◎新喜劇 訪問飛行
▲米英惡虐物語 ガンジスの歌姬 木村莊十

商業登記公告

[illegible]

是が非でも十一億 春から開く大運動

決戰十八年度 貯蓄半島總進軍

半島の貯蓄目標額―昭和十七年度の國民貯蓄目標額は來る三月一ぱいをもつてその年度を終へるが、總督府ではさらに明年度(昭和十八年)の貯蓄目標額を決めるべくさきに貯蓄奨勵委員會幹事會を開き、これまでの半島貯蓄實積に檢討を加へた明年度の新しい目標額案を携へて財務局岡村管理課長は東上、大藏省と折衝中であるが、いよく最後の決定額を土産に岡村課長は近く歸任、三月中旬これを總督府の貯蓄委員會にかけていよいよ半島二千四百萬が決戰十八年度の貯蓄額に赤誠を示す目標額が三月下旬發表されることゝなつた

内地の十八年度貯蓄目標額は賀屋藏相が議會で聲明してゐる如く十七年の二百億に對し一割七分強の二百七十億、これから推す半島の分は内地側の比率に準じて十億五千萬圓強とみて、いまのところ大體十一億圓に落着くものとみられるが、三月末、これが發表次第、總督府では四月から大々的にこれが達成運動を起して、貯蓄の二千四百萬總進軍の發足を力強くとげることとなつてゐる

京城地方遞信局では十七年度貯蓄目標額一千三百萬圓を去る十八日突破し勝つための貯蓄增強に拍車をかけてゐるが、大東亞戰下再び迎へる三月十日の陸軍記念日には昨年の好成績に鑑み

感謝、納税貯蓄など 三月十日を中心に 郵貯特別奨勵週間

今年は記念日を中心に六日間郵便貯金の特別奨勵週間を實施することゝなつた、三月十日は畏くも明治天皇が四方に民情を御視察遊ばされた明治十二年の同日勤儉に關する勅語を下し賜はつた日であり『興國ノ本ハ勤儉ニアリ』との御宣示を記念するため、遞信局では毎年この日を勤儉貯蓄記念日として全鮮的に郵貯の奨勵增強に乘出してをり、昨年は『一日參戰』から六十萬八千餘圓の純增を得『一日戰死』に國民の決意を釦上げ所得の一日分を預金する感謝貯金または新年度の納税に備へる納税貯金の增強指導に重點が注がれる【寫眞―郵貯特別奨勵週間ポスター】

雷州半島の泥濘を征く將兵の辛苦(南支派遣軍報道部提供〇〇部隊撮影、陸軍省檢閲濟)=南支=

文化工作上乘 別所北京大使館書記官語る

【下關電話】北京駐在大使館一等書記官別所孝太郎氏は要務打合せのため滯京中だつたが、廿五日朝下關着朝鮮經由歸任、北支の文化工作につき船中で左の如く語つた

北支の文化工作は着々好成績を收めてゐるが十八年度の四大事業としてまづ思想生活の刷新、集團訓練、厚生運動の展開、食糧增産を中心として積極的に文化運動を展開するが、この春は北支在住の各學生百萬を動員して食糧增産に挺身させ、生産面の生活を徹底させる方針だ、多年の抗日意識も大東亞戰を通じて次第に親日に轉りつつあり文化工作もいよいよ軌道に乘りつつある

値上は百品目

增税に伴ふ丸公改正

近く實施される物品税ならびに消費税の增徴に伴ひ、各種の商品の公定價格が必然的に改訂されることゝなるので、總督府殖産局物價課では目下丸公改正につき鋭意調査を進めてゐるがその結果の公定價格改正の要あるものは合計百品目と決定してゐる、その内譯は小賣課税の對象たる物品税第一種品目は廿五、製造課税たる第二種は五十四、同第三種四、その他酒税關係十、砂糖消費税及び清涼飲料税各一、特別行爲税五となつてをり第一種の小賣課税關係については增徴される税額分だけ小賣價格が値上げとなるが、第二種および第三種の製造課税については新課税のため價格計算を改めてやり直し、結局增税額と同程度に價格が引上げられることゝなつてゐる

日婦慰問團中北支へ

【下關電話】日婦本部派遣の皇軍慰問團員ヒデさんを團長とする一行五名は廿五日朝下關通過長崎から中支へ、林治子さんを團長とする一行六名は同日朝下關着朝鮮經由北支に向つたがこれら慰問團員は各地の支部長で現地では軍の指示により素人演藝をやる傍ら洗濯、裁縫など行ひ兵隊さんの手足となつて一月間慰問行を續ける

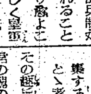
朝鮮みやげ 製作直賣 パカチ工藝品 本町入口 大和軒

『健兵錬成の歌』に期待す

魂の錬成歌たれ 誠に意義深い企て

平出大佐談

大詔が世に渙發の『健兵錬成の歌』募集に關し平出海軍報道部課長、大野總督府學務局長は共に『この秋、よき歌よ出でよ』と激勵の言葉を次のやうに語つた



朝鮮にもこのたび徴兵制が布かれることになり愈よこれからは半島の青年も等しく皇軍の一員として君國のため御奉公することが出來るやうになつた、光榮に輝く半島同胞の喜びもさることながら、邦家のため誠に慶賀に耐へぬ次第である

この時に際し京城日報社が『健兵錬成の歌』を廣く一般から募集することは非常に意義深いことと考へられる

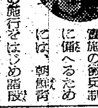
その趣旨は半島同胞をして眞に大君の御楯たる忠誠勇武の健兵たらしめんとするにある、國軍はいふまでもなく畏くも 天皇陛下の軍隊である、そしてその傳統は崇く輝く世界に冠絶してゐる、將に神兵であり、破邪の利劍である

顧つてこの皇軍の眞髓を會得することはたゞや一朝一夕のことではない、身も心も大君に捧げ奉る忠誠心の強固たり得て初めて皇軍の一員たる人格は完成せられるのである、諸君は今日の大東亞戰爭において、或は過去における戰役、事變において、この皇軍將兵の燦爛たる人格を眼のあたりに見てをられる、そして諸君も忠誠勇武なる皇軍の心を身につけやうと努力してをられることと考へる

而して『健兵錬成の歌』はその心をも心とする日本國民の魂の錬成歌でなければならぬと考へてをり非常に意義深い企てとして優秀なる歌詞が數多く應募されんことを期待する次第である【寫眞=平出海軍報道部課長】

快、この上もなし

大野本府學務局長談



明年をもつて實施の徴兵制に備へるために、朝鮮青年特別錬成令の施行をはじめ諸般の施策も講ぜられた次第であるが何よりも心強いことは、やがて適齡に達せんとする半島青年の意氣昂も旺であつて、都會においても農村においても工場においても銃後を守る健氣な若者たちが腕を撫して光榮の日を待ち設けてゐる實相である、このとき勇壯なる『健兵錬成の歌』が半島の津々浦々にまで高らかに齊唱せられることは愉快このうへもない次第である【寫眞=大野總督府學務局長】

裸體で夜襲

日本兵の猛勇に敵も驚嘆

【ブエノスアイレス廿四日同盟】南太平洋戰線における日本軍將兵の勇敢さは米國民を驚嘆させてゐるが、近着ニューズウイーク誌にガダルカナル島から歸還した米國海兵大佐デンスマンの談話を掲載して同島における日本軍將兵が如何に勇猛であつたかを次の通り報じてゐる

日本軍將兵は實際命を捨てることをなんとも思はず絶對に降伏しない、また夜間には身に寸鐵も帶びずに河を泳ぎ渡りその場で手に觸れるものをなんでも武器として米軍の前哨線を襲ふといつた有樣だ、また日本軍の將兵はガソリン入りの罐で米軍の戰車を擱坐させるといふ猛勇ぶりを發揮し、特に海兵隊がガダルカナル島内のガバツソを占領したときなど、一日本兵はその後十六日間も穴の中に隱れ空腹に耐へてゐたが、遂に水を飲みに出て來たところを發見された、しかし逮捕される前に彼は自ら咽喉をかき切り死んだといふ話さへある

國民校職業指導協議會

【東京電話】次代の皇軍を背負つて起つ陸海軍少年志願兵および海外進出建設戰士の指導方策など、現下喫緊の國際情勢に對處する全國國民學校職業指導協議會が廿六、廿七の兩日文部省内で開かれる、參加者は全國國民學校職業指導係訓導代表で、廿六日は午前九時から準備會長、橋田文相、小泉厚相、松村府知事、岸本市長らの挨拶祝辭があつて協議に入り午後は日產會頭鮎川義介氏の特別講演を聞くが、第二日の廿七日も協議續開、午後一時から中島飛行武藏野製作所ほか六ケ所の重要産業現狀を見學して研究する

狂犬病豫防注射 怠れば處罰 永登浦署で施行

永登浦署では左記の要領で狂犬病豫防注射を施行するが、今回の注射を怠つた者に對し處罰、畜犬に對しては野犬として取扱ひ野犬狩に捕はれても受付けぬ方針である

▲三月一日南漢江町派出所▲同二日永登浦署商轄同▲同三日堂山町派出所

なほ施行時間は毎日午後零時から一時まで

名乘れ四勇士 京城府で

京城府では今次支那事變に從軍、前線あるひは基地に挺身して軍務に從事した軍人軍屬功績者に對して賞勳の傳達を行つたがその中、次の四氏が居所不明のため傳達不能となつてゐる、該當者は至急京城府に申出るやう希望してゐる

京城府明治町一ノ三六九樋口新一、同元町二ノ九三中村方山内保治、同西崇町七三堀川容德、同光化町通九四柳敦秀

地下戰士の内地視察行延期

朝鮮鑛山聯盟では内地の優良鑛山の稼動狀況その他視察のため鮮内選抜地下戰士四十餘名を去る二十三日派遣することになつてゐたが都合によつて一ケ月延期、來月二十三日出發せしめることゝなつた

岡田下關署長

【下關電話】下關警察署長岡田照輔氏は去る十九日より病氣中のところ廿四日午後十一時半心臓麻痺のため逝去、享年四十六

氏は大正七年十一月巡査を拜命以來廿四年餘警察界に貢獻、特に關釜間の旅客にも縁が深く、特に協和會下關市會長として在住半島人には深い理解を持ち、半島出身者のために盡瘁するところが多かつた

戰鬪以上の試煉

飲まず食はずの十六日間

廣州灣進擊記

【寸金橋十五日近藤陸軍報道班員發】寸金橋の丘で記者は十六日敵前上陸以來の苦しかつた行軍の跡を追想して感慨に耽つてゐる、行軍は戰鬪よりも苦しかつた、ほとんど熟睡する暇もなく、食をとることも稀に、飲まず食はずの進軍は

今日まで……われくを試煉し續けて來た、嶮しい兵隊たちの行軍は全く驅け足にも等しい速歩の行軍である、齒をくひ縛つて落伍すまいとする、十メートル遲れるともはや休止までその距離は取り戻し得ない苦難の進擊であつた、かうして一城突入すれば直ちに新しい行軍がはじまるのだ、せめて二、三時でも安眠したいところごろりと寢轉んではみるが、土の冷さが骨身にしみてとても寢られたものではない

十六日間一度も入浴してゐないが、身體を水で拭ふ暇もなかつた、あの泥海を漕ぎ廻つた時の泥土はそのまゝ股にも腹にもへばりついてゐる、しかし一言の不平もいふものはない、記者は〇〇部隊長の寢室で

アンペラ……一枚の上に毛布もなくごろ寢の部隊長を見た『お寒くありませんか』『兵もわしも同じだよ、たゞ支那民衆は愛しなければならん、われくは支那民衆と一つに融け合つて苦勞する、これがなくては建設は出來ない』と諭され、戰ひと建設の進捗は實に驚異的なものであつた

廿一日皇軍が一度寸金橋に達するや僅か二十四時間を出ずして遂溪寸金橋間の寸斷された電話線は見事に修復された『戰ひも建設も部隊の總力を擧げよ』と部隊長の訓示通り、僅かに自動車だけが手押しで通れる程度に破壞された遂溪寸金橋間の公路も

瞬く間に……三分の二は修復され、巾五、六メートルの堂々たる公路は一週間内に完成されることゝなつた、皇軍の眞意を知りこれを慕ふ民衆は日毎にその數を增し、道路の修理に、荷役に男女をあげて協力を開始した、雷州、城月はすでに民衆の九割が復歸した、部隊長は記者に次の如く語つた

今次作戰は全く御稜威によるものでこの地域に作戰開始以來雨を全く見なかつたのは天佑である、一雨がどれほど作戰を停滯させ、將兵を苦しめるか、あの

徴兵制實施への心構へ(上)

大阪にて本社主催懇談會

半島人憧れの榮光を擔ふ徴兵制實施を控へ内地における最後の志願兵採用檢査に臨んだ朝鮮軍馬杉參謀は、特に臨席の陸軍省兵備課長友森大佐、中部軍、大阪師團、大阪聯隊區、同徴兵隊、大阪府廳、大阪、京都協和會幹部、民間半島人代表の參集を求め本社主催のもとに徴兵制實施懇談會を開催、既報の如く徴兵制に對する心構へと諸準備に對して軍側の要望事項を述べた、これに對して席上各代表から開陳された半島人の徴兵に寄する熱意と準備狀況は大要次の通り

本社 馬杉參謀からの要望(既報)に對して徴兵準備としての事情はよく判りましたがこれに對して内地の地元である大阪府或ひは大阪協和會でやつてをられる徴兵準備の概略を大阪府の谷村事務官に述べて頂き度いと存じます

谷村 昨年五月八日、朝鮮における徴兵制實施の閣議決定後において行つた諸般事業の概略を申上げます、大阪府協和會の支會は各警察署毎にあり支會の中に半島出身青年をもつて青年部を組織してをります、昨年の五月二十四日その各支會青年部の班長、代表者百三十六名を引率、伊勢皇大神宮に徴兵制實施感謝のために參拜し併せて神宮御造營神木奉曳の盛儀を拜觀したのであります、次で志願兵訓練所入所生八十五名が、大阪から出掛けるので六月一日これを國民會館に集め協和會支會の青年部代表千五百名も列席させて壯行會を催しました、六月の二十二日には徴兵制實施決定感謝のため代表者を東京へつれて參り親しく宮城を遙拜し、更に明治神宮、靖國神社に御禮參拜をした後陸、海軍省、厚生省など各關係省を訪問して感謝の意を捧ぐると同時にこれに對する堅き決意を表明させました、一行百五名で就中陸軍省では大官が親しく一同を迎へられ熱誠溢れる激勵の御言葉を下さつたので一同は非常な感激を覺えて歸つたのです、七月の一日には徴兵制實施決定の感謝行進を行ひました、先づ府廳前の大手前公園に代表の青年部部員四千五百三十名が參集大阪府協和會長の訓示後部隊行進を起し府立實業會館の前で知事の査閲を受け更に南進最後に官幣大社生國魂神社前に隊員を整列させ代表者が玉串を奉奠して神前に宣誓を行つた、それから昨年の十月七日から六十箇所の支會毎に講演と映畫の會を催しました、これは馬杉參謀の御話にもあつた通り青年自身は徴兵制の實施に非常な感激を覺えてゐますが老人、親達、姉妹等殊に婦人の方々には或は充分この趣旨が判らないものがあるだらうと思つて軍事映畫や戰爭映畫を澤山もつて參りお父さんお母さん姉妹たちといつた人々を支會毎に集めて講演をやり、徴兵制が十九年から實施されるその趣旨は斯くくのわけだと言葉を盡して説明趣旨の徹底を圖つたのです、その次は昨年の十二月一日住之江公園の市立運動場に青年部の代表的なもの四千六百名を集めて知事列席のもとに査閲大會を開きました、その次は十一月の二十九日國民會館で兵制發布の七十周年並に朝鮮における徴兵制施行記念大會を開き本年に入つて一月の十二日には 天皇陛下が畏くも伊勢神宮に御親拜になつた畏さに感激、六十の支會から一名宛の代表を出して伊勢神宮に參拜、爾餘の人々は各警察毎に最寄りの神社に參集して祈願祭を擧行、大東亞戰爭完遂と必勝祈願を行ひました、その後を受けて一月の廿一日には中央公會堂に神宮御親拜、聖壽萬歳記念大講演會を開催、朝鮮の忠南扶餘から高島講師を招いて講演願ひましたが三千八百の青年代表は今更のごとく内鮮一體の史實の深さに感銘しました、次は各警察管内に大阪府協和會官憲の下に十箇所の隣保館を持ち國語普及のためたえず講習會などを行つてゐますが徴兵制の實施決定とゝもに益々その必要性が高まつてくるので十八年度はこの施設を更に擴充せしめるため大阪府から多額の補助金を戴くこともすでに府會で議決を見てをります、また十八年度は新たに三百箇所に國語普及の講習所を新設、徴兵適齡青年を中心に一層これが徹底に拍車をかくる計畫も持つてゐます、また徴兵制實施決定に感激しての献金も相當多額に上つてをりますが、更に中本部は、今宮の各支會では青年部の特別訓練を實施してをります、そして今回の採用試驗にもこれらの青年は必ず好成績を收めてゐることと思ひます、その他實情に即應して種々の計畫ももつてゐることを申添へて概略の御報告を終ります

國語普及に驀進 戸籍、寄留の整備着々捗る

馬杉 戸籍の方についてはどうなつてゐますか

谷村 各支會を單位に支會長たる警察署長指導の下に指導員を置き、この指導員を通じて相當整備を行ふやうに通達し、一方地方裁判所の方でも戸籍、寄留整備の徹底を圖つてゐます

馬杉 朝鮮では目下戸籍の訂正を停止してをりますが、それは朝鮮の戸籍なるものがなかなか男が女であつたり、女が男であつたり年齡の違つてゐるのもありますので今迄相當戸籍の整備といふことが問題となつてきますが、今直ちに全部整へることになると問題が非常に大きくなりなかなか急速的な結果に皆るものも出て來る人を出すやうなことがあつたら諸に擬念だからであります

御褒美どつさり

糧穀供出優良部落と指導者 祈年祭をトして表彰

糧穀供出の優秀部落と指導者にあがる譽れ―何が何でも勝ち拔くのは糧穀の供出完遂にあると總督府では各機關を動員し糧穀の供出を督勵してさきに供出成績優良な部落には淸酒、明太魚、織布、地下足袋等生活必需品の特配を行つたが更にその功を讃へるとともに供出を促進するため優良部落ならびに功績ある部落指導者を三月十五日の祈年祭をトして表彰することとなつた

これは府尹郡守の内申に基き割當數量に對する供出割合、供出時期、供出の難易を綜合參酌して各道知事が決定するもので表彰された優良村落には百圓、或は五十圓程度、部落指導者には十圓乃至廿圓程度の賞金または物品、國債が交付されることになつてゐる

營團の一千戸 電燈架設完成

年々五千戸の建設を目標に住宅難打開へ努力をつゞけてゐる朝鮮住宅營團では既に本年度豫定のうち四千三百戸を建設濟みであるが、このうち京城、平壤、淸津の三ケ所に散在する一千戸は電線入手難から居住不能となつてゐたので營團ではこれが手當に八方手を盡してゐたがこの程大量入手に成功、來る解氷期までには電燈架設、完成することゝなつた

歴戰の將も叫ぶ

昨夜 行軍登行錬成講演會

大いに行軍登行熱を煽つて戰力を增強しようといふ決戰の春に相應しい行軍登行錬成講演會が朝鮮體育振興會主催で廿五日午後六時から府内府民館で開かれた

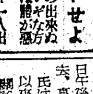
體振齊勞理事山本壽喜太氏の開會の辭についで國民體錬の大ちの體振登行國長城山正三氏が登壇『白頭山に錬成して』と題し昨夏體振登行國が白頭山に挑んで天池の頂上を征服『雲峰白頭』に科學のメスを揮つた尊い錬成の跡を顧る熱辯があり、引續いて内地から招聘の元京城師團長現大日本體育會行軍山岳部部長陸軍中將鈴木春松氏が『作戰と行軍』と題して戰鬪における行軍力の偉大さを説きさらに決戰下における行軍登行の錬成を強調すれば、滿場の聽衆は既に御將が一時間に亘つて獅子吼する行軍戰技の眞髓に觸れて感銘、かくて淑明女專からなる勇壯な軍歌合唱が錬成の幕をかざつて同九時閉會した

特急譜

☆……古く、いたんだ本を極めて簡單に製本し直すことが出來る膠がドイツのルンベツクといふ一製本屋によつて發明された

☆……この膠は壞れた本の背につけると、ばらばらになつたページを膠着せしめ、冷くなつてからも彈力性を持つてゐるので、從來のやうに各頁を絲でとぢてその上に膠を用ひるやうなことは最早必要はなくなる譯だ

☆……發明者ルンベツク氏は多年に亘つて製本に從事し、自ら種々の膠を用ひて試驗して今回の實績を見るに至つたもので、更にこの膠を使つて機械による製本法を研究中であるといふ

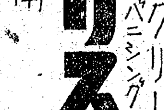

子宝温のメ・キ 産めよ殖やせよ
▲子供の出來ぬ方 ▲姙娠しても流産する方
知つて置かねばならぬ姙娠への知識
御申越次第無料で贈呈
奈良縣生駒郡 浅井園

痔 ヘモロス 軟膏 坐薬
使用後の爽快さ! 目に見える治療効果!
大阪 製藥

遺傳症と水銀劑
六〇六號と水銀劑内服藥
コロイゲン錠
東京京芝區高輪北町三三 振替東京八〇五三番

謹告 和英洋服店

行け南方共榮圏へ大陸へ
大日本海外青年會


ナリス クリーム バニシング お肌の強力榮養素 藥用

朝鮮火災 火災保險 建物 家財 商品 海上保險 運送保險 京城府太平通

京城工科學院生徒募集
京城女子醫學專門學校
京城女子技藝學院 生徒募集
中央保育學校生徒募集
東亞工科學院 生徒募集
京城鐵道學院 生徒募集
京城中等學院 生徒募集
京城服裝女學院
せきにパラコミン液
京城藥學專門學校

母乳をふやす ビオレバー
乳汁缺乏症に
東京・神田 大木合名會社

寒いなく 日頃から仁丹で鍛えた強い胃腸です
完全な消化吸收で強めた體力です
頭痛に 疲勞に スグ數粒 仁丹

北海道行勞務者募集
一、募集人員
一、應募資格
一、就業職種
一、申込締切
一、銓衡日時場所
一、待遇
一、出發豫定
京城職業紹介所

父金益泳儀豫而病氣療養中の處二月二十四日午後三時三十分死去致候間茲に生前の御厚誼を拜謝し此段御通知に代へ謹告仕候

昭和十八年二月

嗣子 金
親族代表 金
友人總代 張許

東 東 永

錫澤秀雄

慶會樓に〝增産の春〟

廣い庭園を『菜園』と『牧場』に

京城の名所、總督府慶會樓の周邊にその歷史をほこる老樹も花咲く歲と共に晴れの勝名をうけてこの際には決戰下に相應しい增產の建設譜が綴られる——本府では來る歲から府內の野菜自給自足をはかるため慶會樓附近の庭園を菜園化することゝなり、これに鬱蒼を誇つた老樹百本、雜木數百本を思ひ切つてとり除くことゝなつたもので、その跡には總督府會計課直營になる二千五百坪、さらに職員の勤勞作業菜園八千六百坪の耕きつくり白菜、大根など野菜を栽培してその收穫は本府の食堂或は職員の家庭の台所に分け合はうとするもの一方菜園の兩側には小牧場を設け山羊十頭、兎廿羽を飼つてこれも自給增產に拍車をかけるがこれにはやさしい女子職員が勤勞の鍬をふるふ

清掃や錬成に重點

新年度の總豫算は約四千萬圓　五日から府會で審議

三月五日から一週間に亘つて開かれる京城府會に提出される昭和十八年度府一般、特別、兩會計豫算は約四千萬圓とみられてゐるが、前年度の三千二百萬圓に比して約八百萬圓の增加を示して伸びゆく大京城の樣相を如實に現してゐる　その中で府が三年計畫をもつて建設する道工事費八百七十萬圓のうち第一期分と清掃、錬成施設等に重點を注ぐ豫算が大部分を占め、うち清掃施設費としては既に約百萬圓の豫算を計上してゐる

その他現在繼續中の市街地計畫および土木工事中、不急なものは中止して同方面から浮き出す費用を他の必要部門に轉用するなど、早くも府會を前に巨額にのぼる豫算の上程に各議員とも緊張の色をみせてゐる

儒道會の國語講習會

各隣保館で一齊に開始

國語全解を期す京城府儒道會主催の國語講習會は廿六日から一ケ月間に亘つて京城鍾路、城東、永登浦、東部の各隣保館で國語未解者二百五十名に對して每日午後七時から同九時まで行ふ

赤誠の花束

廿六日東大門署へ寄せられた獻金の花束——

▲城北町一六五の一三中江守雄氏は、このほど自己所有の鐵口が賣れたのを記念して五日東大門署を訪れ、陸海軍へ各一千圓づつ、合計金二千圓を獻金寄託

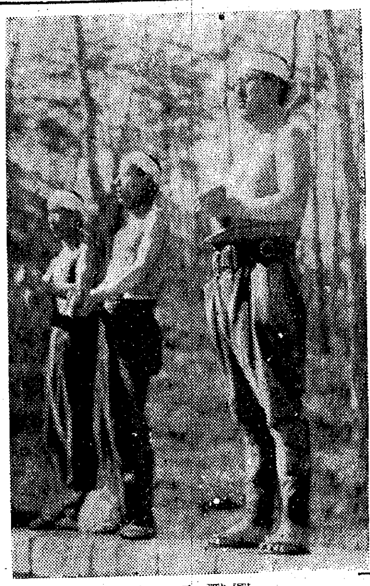
▲禮智町四一旅館酒店主金本巨霖氏は五十錢銀貨、一錢銅貨を取り交ぜた金一千圓を獻金したなほ同氏は軍需用の貴金屬類十五點を東大門署經濟部に持ち込み獻納方を申出たが、同經濟部では早速海軍武官府を通じ獻納することになつた

〝足の稅金〟實施には間あり

百五十萬圓の財源は他の方法で捻出

三月初旬頃を期して開催される京城府會には各課豫算案の上程で巨萬府民厚生運動の上にも有効な施設が行はれるものと豫想されてゐるが、その中傳へられてゐる百五十萬圓財源を得るための足の稅金取立については目下內務關係者が鋭意研究中であり、本年度內の實現は困難となつてゐるが、そのほか傭人稅（女中、女給を含む）については昨年、本府より實施を慫慂された事實もあり、また半島の京城府をのぞく他の一部都市ではすでに實現をみてゐるところもあるのでこれは直ちに府會通過後實施をみる模樣で、その他、大豫算を賄ふ財源としては府營の各窓口における各種屆出あるひは願書などの手數料を徵する案等が通過確實とみられてゐる、これについて田中內務課長は語る

電車、自動車等の足の稅金に就て目下研究中なのは事實だが直ちに實施するといふやうなことはない、また府としても具體的な計畫はまだ決定して居らぬわけだ、百五十萬圓の稅制持說については他の方法で財源を得る豫定となつてゐる



謝禮金を獻金

大島町八、呉服商加藤ハルさんは廿三日自宅前で龍山金融組合書記の落した支所振出しの小切手を拾得、龍山署に屆出たところ、同組合から謝禮金として廿圓を贈られたが、廿五日これをそつくり國防獻金として同署に寄託した

杜を搖がす禊行

京畿道の指導者錬成

暦とはいへまだ二月、山の樹々を渡つて來る風は頰るやうに冷たいその中へ敢然と諸肌脱いで錬成する五十人の指導者たちの杜をゆるがす禊の行にしばし附近の靜寂も破られた

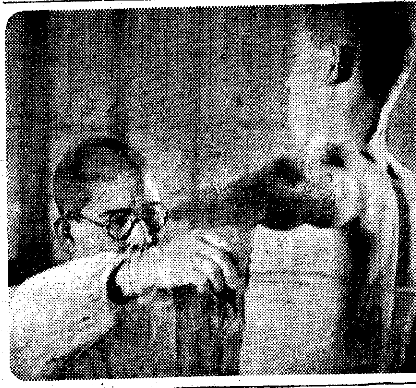
廿五日の正午、第一回の入所生へ初の講義を行ふため高京畿道知事は例によつて外套を纏はぬ輕裝で、去る日敦岩町五一〇に新築した京畿道修鍊道場へ足を向けた、二時間をたて續けに講義を說いた知事は、それが終ると五十人の修鍊生に加つて、くるりと上半身を露き出し〝オイチニ、く〟と腹の底から熱風吐いて禊に入つたのだ、自ら範を示し說く心をまた自らも試みるために……

かくて卅分間、元氣いつぱい禊を行ひ同三時引揚げた【寫眞＝京畿道修鍊道場の禊に參加した高知事】

〝空の防人〟へ慰問金

防空監視員を大いに慰はうと京畿道各工場からの慰問金寄附者が每日の如く永登浦警防係に押掛けてゐるが、二十四日までに受付けた寄附者は左の通り

▲京城ピッチ煉炭工場從業員一同金一百四十八圓三十八錢▲朝鮮松下乾電池株式會社金五十圓▲朝日町染工場金五十圓▲朝鮮電線始興工場金三十七圓▲京城工業六番町事務所金五圓三十錢



〝徴兵制〟早わかり

文化映畫『昭和十九年』試寫會

輝かしい徴兵制實施を明年度に控へ、徴兵適齡の子弟をもつ半島の父兄たちに皇國徴兵の精神を普及しようとする朝映製作の文化映畫『昭和十九年』ほか三映畫の試寫會は、廿五日午後五時半から遞信事業會館で軍官民多數參觀の下に開かれた

映寫前國民總力の挨拶があつて直ちに映寫に移り、朝鮮風物詩を謠つた『朝鮮時報』や『半島の乙女たち』さらに皇軍の赫々たる前の大戰果を表現する『朝鮮に來た侍從』の上映が行はれて最後に半島最高の榮譽を獲得する徴兵制實施を前に必ず心得ておかねばならない事柄を盛つた劃期的映畫『昭和十九年』が上映されたが、いづれも觀賞者に深い感銘を與へて同六時卅分閉會した

なほ今月下旬の京城封切に引續き全鮮各地で公開されるはずである

果して他殺

青葉町の怪死事件

既報＝一月廿八日午後七時半ごろ青葉町一ノ九七、磯崎龍太郎さん方で怪死した龍太郎さんの姪房子さんの死因につき龍山署では他殺の疑ひをもつて保護者ヨモを容疑者として引致取調中であつたが、このほど犯行を逐一自白したので廿五日傷害致死罪として身柄を送局した

ヨモは昨年五月に義兄の天城郡氏の許から家事手傳ひのため同家に寄寓して來た房子さんに對して病的の偏執心から僅かな粗相にも毆る、蹴る、食事を止めるなど甚だしい折檻を加へて衰弱させ遂に房子さんを死亡させたものである

柴松葉で不當利得

東大門署では馬場町五七二、無職山村尚彦ほか二名を引致取調中であるが、この一味は田舍から購入される柴松葉を買ひ受け、十五貫目一束三圓七十五錢のものを十二貫目づゝに束ね直し不當な暴利を行つてゐたもの

貯蓄攻略へ新手の戰法

張切る東銀永登浦支店

【寫眞＝その一場面】

京城府十七年度貯蓄目標額一億一千六百六十萬圓の貯蓄戰に邁進を續けてゐる東銀永登浦支店では三月を目前に最後の突擊を敢行すべく宮本支店長と前田支店長代理が戰略を練つた揚句、同府內に比し永登浦の隣人は當座預金殘高が非常に多いのに着眼し、取引先によびかけて月掛入導預貯金（月掛積立貯金）を慫慂する方針を樹て本月五日から開始したが、廿四日現在僅か二十日間に驚く勿れ八萬六千圓の豫想外の成績をあげ大張りきりである

綠化運動に大童

半島縮刷版

【元山】近時林產物の需要は增加の一途を辿り林業道咸南の各地にかけても、この際大々的な造林運動を展開すべく、道當局ではこのほど全道をあげての綠化運動に乘出したが、元山府でも府內における五百町步以上の私有林所有者を動員、每年記念植樹日を中心として必ず二町步以上の植栽を行はしめることとなつた

南瓜の增產を奬勵

【咸興】食糧問題解決の一翼を擔つて咸南道では『かぼちや』の大々的增殖を圖ることゝなつた、朝鮮在來『かぼちや』は澱粉を多量に含み、內地產に比べてその榮養分たる蛋白質、含水炭素、灰分、無機質等を豐富に持つてゐて、食用價値は極めて高い點に鑑み、普及奬勵することが判つたので今年は大々的栽培獎勵に乘出すこととなつた

榮養館四月に開館

【羅南】決戰下にいよいよその重要性を加へつゝある食糧問題の科學的研究機關として、待望の北鮮科學博物館附設『榮養科學館』は既報の如く愈よ竣工し內容の整備を急いでゐるが來る三月中旬京城丁子屋で開かれる科學戰展覽會の出品物をそのまゝ移し各種の器具機械を揃へて四月早々開館の豫定である

敵擊滅へ一錢獻金

【大邱】府內各官公私立國民學校代表兒童ならびに代表兒童達がさる廿二日、大邱陸軍兵事部を訪れ五千十七圓を高射機關銃獻納資金として獻納したこれは一昨年十二月八日から兒童と教員が心を合せて一錢づつ貯めた米英擊碎の赤誠である

金融組合員を增募

【海州】金融黃海支部では組合員の增募に必死の努力を傾注して來たが、新年度を期し、管下各金融組合に飛檄、道內の農家を全戶加入せしめ、且都心部をも組合に包容すべく、次のやうな計畫で組合員の增募に乘り出すこととなつた

◇村落組合＝全戶包容を目標とし十八年度中には農業者の全戶包容をなす、農業以外のものは地方の實情に應じ適宜增募をなす

◇都市組合＝區域內職業別世帶狀態を檢討し三ケ年計畫で增募に乘出す

國貯目標額へ驀ら

【春川】江原道の國民貯蓄成績は官民一致各自至誠を盡して責任額の貫徹に努めをり、その足跡は統計上の數字にも十分現はれて三月までの期間には目標額二千二百萬圓の達成は最早疑ふ餘地ないまでに磐石となつたが特に光つてゐるのは小口預金の激增である

即ち一月末現在における預金總額は一千二百二十八萬三千圓を突破し、大詔奉戴記念貯金だけでも四十五萬圓を遙かに越える嬉しい數字を示してゐる

農業研究所を新設

【全州】全北道當局では時局の要請に即應し適正なる耕地面積の決定、耕種の改良農家の有畜化、肥料及び勞力調整等諸問題を解決すると共に、今まで單一的試驗に終始し農業經營の中核に觸れなかつた各種農事試驗所の缺點を是正し、眞に農村指導機關として七十萬圓の豫算を計上して農業に關する綜合研究所を新設し上して農業に關する綜合的試驗調査、研究を遂行し以て生產力の飛躍的擴充に邁進すべく既に豫算の確定を見、愈よ新年度から實施の運びとなつた

宗教團體も一丸

【全州】國運を賭して戰ふ大東亞決戰を勝ち拔くため各種機關團體個人の國民總力結集が要請されてゐるが、全北道內の各宗教團體の現狀を見れば社會との連絡はもとより宗教團體間の連絡を欠く點があり各々孤立し小乘的活動に跼蹐してゐる實狀にあり、かくの如き狀態では力強き總力運動の展開は望まれないので全北道聯盟では道內の各宗派、宗教を打つて一丸として全北宗教聯合會（假稱）を結成し自ら進んで總力運動に協力せしむべく目下總力部でその具體案を練つてゐる

ラヂオ　26日

朝　七・〇〇吉田松陰の尊王攘夷精神（二）▲一一・〇〇國民學校放送『五年生の時間』綴方（錄音）『多から春へ』

晝　〇・三〇浪花節（レコード）▲一・〇〇朗讀武家義理物語（二）▲四・〇〇（城）國民學校放送『教師の時間』國民學校教育運營を語る對談『朝鮮における國民學校教育の特殊性』西谷府視學官富山民藏、京城東小國民學校長增山三亥

夜　六・三〇トランペットと管絃樂▲七・三〇二百三十億にもう一息大藏省國民貯蓄局長氏家武、海野放送員▲七・五〇（北京より）北支だより▲八・〇〇箏曲▲九・〇〇（城）音律正樂院譜所、放送小說（朝鮮語）『梵鐘』

大いなる祭【79】

中野實（作）　三芳悌吉（繪）

愛と彈丸と（十三）

美々はギクリとした。不吉な豫感がさつと胸を掠めた。

いきなり、彼女は電話室へ飛び込んで樫を呼び出さうとしたが、先方の電話が故障で通じない。

（自分では見事に張三傑を一ぱい喰はせたつもりでゐるが、あべこべ張の陷穽に落ちてゐるのではないか）

もうぐつとしては居られなかつた。ともあれ、梅時英を金白鷗の家へやるのは見合はせよう。さう決心して、彼女はホテルを飛び出した。

梅の潜伏してゐる旅館は、ホテルから一キロ近くあつた。車を飛ばしてやつと驅けつけると、寢ぼけ眼の男が出て來て、

『あの方は、今しがた、出て行きなさいましたよ』

と、こたへた。もう何處へと問ひ返すまでもない。梅はすでに金白鷗の家へ乘り込んだに違ひない。もし張三傑が先廻りをしてゐたら……。

身を翻して旅館から廊下へ出たとたんだつた。

『今晩は』

と、一寸訛のある聲が玄關の方で聞えた。

『樫村といふ人がこちらに泊つてゐる筈だが……』

樫村といふのは、梅時英の假名であつた。いまその梅を訪ねて來た人は誰か。

『はあ。今しがた出かけなさいましたが』

『何處へ』

『さあ。なんとも仰有いませんでしたが』

と、番頭は美々の方をふり返りながら、

『この方も樫さんを訪ねて見えたんですがね』

美々は出來ることなら自分の顏を見られないやうにその旅店を出るつもりだつた。もう退引ならなかつた。ふいと、その客の方にふりむいた瞬間、

『あ、美々……』

と、その訪客は口の中で叫んだが、美々には見覺えのない顏だつた。彼女はするりと二人の間を拔けて玄關へ出ようとした。

『待て』

客は、つかつかと歩みよるなり美々の腕をつかんだ。

『なにをするんです』

美々は、詰るやうに云つた。

『なにをするものか。お前は、樫と知つてここへ訪ねて來たのか』

寸分隙のない男の擧動と嚴しい語調の陰から、美々は、すぐ梅時英の同志だといふことを感づいた。それなら、この人に隱す迄もない——。

『一寸一緒にそこまで出て下さい』

彼女はさう囁くやうに云つた。と、その男も無言で美々の後から玄關を出た。

『あなたは、私がどんなか御存知ですわね』

男は美々を凝視したまゝ口をつぐんでゐた。

『あたしを信じて下さい。あたしのいふことを信じて下さい』

彼女は急に泣きるやうな聲で、

『樫さんは危いのです。樫さんを助けてあげて下さい。理由はあとで云ひますから、はやくあの人を助けてあげて下さい。あたしが案內します。金白鷗の弟さんの所へ行つてるんです』

『なに、金井が』

客は井關俊六だつた。

新刊紹介

▲東亞に進出するソ聯（久野豐彦著）創作、評論の外にソ聯の研究家として令名ある著者が、現實のソ聯の動向を主軸にして東漸政策をその根本から考察檢討したもので、世人の眼がややもすると南方のみに集中されがちなる昨今、此の書の警告する所、教ふる所は大きい（一圓八十錢、東京・麹町・飯田町二丁目・愛之事業社）

▲潜水艦第四三號（井上匡四郎著）潜水艦の奮戰を描いた軍事長篇小說に『曙光』『仲間』の二篇を收む（一圓八十錢、東京、神田司町二ノ二、新民書房）

▲新女性（二月號）特輯『ほまれの家』その他（三十錢、京城・初音町一〇〇、興亞文化出版株式會社）

情報局次長　奥村喜和男著
尊皇攘夷の血戰
定價一圓五十錢　東京・牛込　旺文社

京日案內
京日案內料金（前金）
一號型（三行）　一號型（五行）　二號型（十行）
一件一回稅込

理髮　配達　求職　看護婦　借家　貸事務所　求下宿　代診　求下宿　歯科　女中　下宿　求貸　果樹　理髮士募集　女子事務員採用　急譲　醫師　東洋棉花京城支店　女子事務員採用　下宿を求む　郡是製絲株式會社　貸倉庫を求む　三中井營業部　電話交換手　白井株式店

內外勤社員採用　帝國生命京城支店
皮膚泌尿性病　夜間診療　自宅四時　長橋町四九　厚生醫院
イデユ
專賣特許　濕布は　元發賣　朝鮮總發賣元　北島藥店　京城本町三　厚生省推奨品
結婚式の相談は　文化禮式部
野菜種子專門　カタログ進呈　大陸種苗園
都旅館
京日案內廣告の御用命は
新婚禮式は　中央禮式部
旅館　萬花堂禮式部
ひかりコンロ　燃料最經濟　珪藻土製　永和商事有限會社　電話本局2351
科　鄭保羅　歯科
引越及各種荷物荷造運搬　共同組
性病科專門　洪震求醫院
內科專門　田中丸病院　院長醫博　田中龍夫　副院長醫師　平木寛行　京城府西小門町四七　電話光③一四二三・八六五

賄婦と番人を求む　おたふく棉
守衛採用　大同製鋼株式會社
頭痛にノーナル
和田皮膚泌尿性病　電(2)3306
皮膚泌尿性病科　醫學博士　渡邉晋
貰子
產科・婦人科　醫學博士　森川益夫　朝鮮神宮參道入口　森川病院　入院隨時
頭をよくせよ　昭和學會
信用一等　みのや吳服店　京城本町
國語普及教本　講習會用短期速修
國民學校教員試驗準備書
農村振興國語讀本
算術書　片紙套
學生の手紙
明文の口頭試問
內鮮書翰文
朝鮮語標準辭典
東西洋笑話大集
現代青年新片紙套
試驗問題集
入學試驗準備書
賢母列傳
春岡秘訣
明文堂

京日文化劇場	若草劇場	城南劇場	中央劇場	和信映畫館	朝日座	桃花劇場	大陸劇場	浪花館	新富座	東洋劇場	喜樂館	京城劇場	寶城	鍾路文化劇場	明治座
廿二日より廿八日まで　1生活と公定價格　2アサヒホームグラフ　3ファシストの翼　4工場看護婦　5日本ニュース最新版	二月廿五日ヨリ四日間　生きた慰問袋	廿四日より二十八日まで　日本ニュース　富士に立つ影	廿四日より廿八日まで　日本ニュース　文化映畫　富士に立つ影	日本ニュース　千木ある町　七つ擲る	二月一日より六日間　名流漫歌舞隊	廿五日ヨリ四日間　南の風	二十四日より　日本ニュース　防空讀本	日本ニュース　我等いまぞ征く　幽靈大いに怒る	二十三日上映　ニュース　銃劍術　母は死なず	二十六日より　母は強し　銃劍術	劇團星群公演　山豚	日本ニュース　我等今ぞ征く　幽靈大いに怒る	日本ニュース　文化映畫　ふるさとの風	二十二日より二十八日迄　ニュース　文化映畫　ふるさとの風	日本ニュース　海軍と體操　花丸小鳥丸	二十二日ヨリ　日本ニュース　文化映畫　兄とその妹

法政大學　總長　法學博士　小山松吉　大學豫科　專門部　高等商業部　大陸部　高等師範部　學生募集

橫濱專門學校　機械工學科・電氣工學科・工業經營科　高等商業科・貿易科・法學科　受驗地　橫濱・名古屋・京都・廣島・大阪・福岡

公認　山梨航空技術學校　本科航空機關科（三年制）　速成航空機關科（一年制）　校長　梅澤義三

可認　第一無線高等工學校　普通科　高等科

航空科學專門學校　財團法人國防理工學園　校長　陸軍中將　安藤紀三郎

中野無線　中野高等無線電信學校

文部大臣指定　日本高等獸醫學校

遞信省補助　電氣通信工學校

遞信省援助　興亞通信工學院

通信教授　工業　財團法人國民工業學院

高等無線工學校

公認　レディス洋裁學院　學院長　中村都代子

パイロット萬年筆

夕刊　京城日報
發行所　京城府太平通一丁目三十一番地　京城日報社

一億總進軍　十億の勝利
矢十字葡萄酒
發賣元　仁川花町　中山商會

東部戰線こそは歐洲の將來を決定
ヒ總統黨大會に布告

【ミユンヘン廿四日同盟】ナチス黨は二十四日ミユンヘンの發祥記念祭を開催したが、ヒトラー總統は同大會に對し次の布告を通達した

ヒトラー總統

戰下の諸情勢に鑑み、余は自身で諸君に演說することが出來ないので、黨總統補エッサーに余の布告を代讀して貰ふことにした、ドイツ軍は今冬ニユーヨークおよびロンドンの銀行家がモスコーにおけるボルシエビイキのユダヤ人と合作を開始した世界的危險に對する苛烈な戰鬪に從事し、模範的な戰鬪精神を發揮した、余は今日諸君と席を同じうすることが出來ないが、余の思ひは從來にも增して諸君の上にあり、もし一九二〇年二月二十四日國家社會主義黨の綱領がこの會同で宣言されなかつたならば、ドイツ國民ならびに全歐洲の運命が今どうなつてゐたかは思ひ半ばに過ぎるものがあらう、右綱領はドイツ國民に氣合ひをかけ、その結果ドイツ國民は獨りユダヤ人の世界的危險を阻止するだけでなく、究極においてこの危險を粉碎出來るであらう、諸君も御承知の通り東部戰線において赤軍は去年と同樣自然力のお蔭で、夏の間に獨軍將兵が勇敢奮鬪確保した戰果を幾分取戾すに至つた、諸君も成功に至るナチス黨の道程が決して安易でも容易でもないといふことを知つてをられるであらう

しかしながら、余が徒手空拳無名のナチス黨員として十數ケ年以前に鬪爭を開始した當時に比ぶれば、今日の戰ひはほとんどいふに足りない、ナチス黨は國內における敵の陰謀が阻止され消滅されるまで戰ひ拔く不撓不屈の精神に燃えてゐるが、この强い精神は嘗て諸君が我輩から學んだところである『忍ぶ安んぜよ』今日余の胸中には同じ信念が從來よりも一層强く一層激しく燃え立つてをり、しかも余が生きてゐる限りこの信念は斷じて余から離れないであらう、われ／＼はユダヤ人の世界的聯合の勢力を打破し、叩き潰すであらう、生命と自由と毎日のパンのために戰つてゐる各國民は今回の鬪爭においても必ずや最後の勝利者となるであらう、われらが政權獲得のための鬪爭に從事してゐる時期において相手方がわれらに對して攻擊を加へ、一見相手方が成功を收めるかに見える每に勝利への道を堅持する余の決心はいよ／＼强められるに至つた、余は今日においても最後の瞬間まで宿命によつて余に課せられた任務を果さうとする決心で一杯である、神の恩寵がなければあらゆる障碍と陰謀とを押除けて無名の士たる自分が政權を獲得することは考へられないから、余は今回の大業をなし遂げるやう神によつて宿命づけられてゐると信ずる權利があると思ふ

余は神の恩寵によりドイツ國民と運命をともにするあく迄で忠實な僚友を持つてゐるが、彼らは終始全幅的忠誠を誓つて余を助けて來たが、今や歷史的に重要な時局に際會して、彼らが余を支持するであらうことを信じて疑はない、諸君は獨りナチス理念に獲問してくれたばかりでなく、ナチス的態度をもつて終始されてゐるが、この態度こそは最も困難な試煉に際會しても絕對的な賴りとなるであらう、今日ドイツ國民の巨人的な大衆は一丸となつて新たなるドイツ國を支持し、新たな國家觀念ならびにナチス黨の理念を全面的に取入れるに至つた、ナチス黨こそは獨の最後の勝利を保證するばかりでなく、ドイツ國民の滅亡を防衞する敎育を怠らない一國となるに至つた、恐らく今後數ケ月乃至數ケ年間にわたりナチス黨は第二の歷史的大業を達成しなければならないであらう、すなはち總べてドイツ國民の士氣を作興し、ドイツ國民に對する異常な危險を指摘し、この危險を克服出來るドイツ人の力に對する確固な信念を强め、心の弱い人々に力を與へ、戰爭努力を阻害する徒輩を取除く仕事に從事しなければならないであらう

ナチス黨は喜んで啓蒙運動に應ずる人々に對してはこれを蒙啓し、テロリズムを企圖する徒輩に對しては十倍のテロリズムをもつてこれを粉碎、叛逆分子はその何人を問はず一掃して仕舞はねばならない、ナチス運動の華ともいふべき靑壯年諸君は今やドイツ軍の將兵として前線で戰つてゐるが、黨の古い同志もまた火のやうな信念の下にドイツ國民の生存のために戰つてゐるのである、今後一年以內にナチス黨の指導原則にもとづいて敎育されたドイツ靑年が古い同志の仲間に加はるであらうが、これらの靑年諸君は自由への戰ひを阻害する徒輩に對し、斷乎たる處置に出る決心において決して古い同志諸君に劣らないであらう、ナチス黨が政權獲得の鬪爭に從事してゐた當時において、ナチス運動の最も信賴すべき支持者は女性ならびに少女諸君であつた、今日においてもまたドイツの女性はドイツ國民の生存のための戰ひにおいて最も力强い分子となるに至つた

ドイツ軍が敗北した場合においてドイツ國民が如何なる運命に陷るかは、獨りロンドンならびにニユーヨークにおけるユダヤ人のみならず、モスコーにおけるユダヤ人がすでに宣明したところであるが、われらもまた同樣明確な返答を與へるであらう、從つて今回の抗爭は彼らの企圖するが如くアリアン人種の滅亡に終らず、逆に歐洲におけるユダヤ人の根絕をもつて終局を告げるであらう、ドイツ國民は今や國內一切の力を動員し如何なる戰爭においても曾て見られなかつた限度にまで國力を活用しようとしてゐる、ドイツ國民が非常な犧牲を拂つてゐる際に當り、歐洲各國人にも同樣の犧牲を要請するであらう、盟邦各國との忠實なる聯盟關係を維持しながら、歐洲が數千年にわたる歷史において未だかつて見なかつた規模において、全歐洲の精神的、物質的總動員を斷行するであらう、歐洲の文明は獨りドイツ國のみならず全大陸存立の基礎であるが、この文明を救濟するためにはかくの如き動員が絕對に必要なのである、ドイツ國民ならびに歐洲の將來は東部戰線において決定されるであらう、その結果はわれらの勝利でなければならず、必ずやわれらの勝利であらう

廣州灣共同防衞協定現地調印式【向つて右より四人目わが○○全權委員長（○印）左側左より二人目ドメツク長官（△印）＝二十一日、於西營ドメツク長官邸、陸軍省檢閱濟・海軍省許可濟第一〇一號＝寫送】

先づ府內の官廳
本府の地方事務檢閱

總督府總務局では小磯統理の下部浸透の徹底を期するため、去る昭和十三年以來種々の事情により中絕の形となつてゐた地方事務檢閱規程を新たに生かし、地方行政事務を全面的に查察することゝなつたが、その第一着手として來る三月十五日より一週間にわたり京畿道廳、京城府廳及び京城本町、鍾路兩警察署につき事務檢閱を實施することに決定した、總務局ではこれに引續き順次各道及び地方府郡、主要警察署、郡廳等に對し嚴格な事務監查を行ふ豫定で、これにより總督のいはゆる庶政刷新の劃期的刷新も漸次實現されるものと期待されてゐる

技術者使用制限令　一部を改正

決戰に對應しての繰上げ卒業による鮮內大學、專門、實業學校卒業者は昨年十二月雄々しく職域下の銃後社會に進出、そのうちでも技術者は學校卒業者使用制限令をうけ、事業主は總督府の認可を得て採用、戰時下人的資源適正配置を期してゐるが、總督府では行政事務簡素化の趣旨に基いて、その制限令の一部を改正することとなつた、これは從來で卒業後の技術者が職場から職場へ移るときは、これも總督府の許可を得てゐたが、これを簡易なる屆出だけにするもので、しかしその條件が時局に妥當でない場合はあとから取消すことゝして來る四月早々から施行する

開拓民輸送に萬全　連絡會議開催

【大田電話】荒涼たる大地に開拓の鍬をたくましく打込む滿洲開拓民の輸送に萬全を期するため、總督府では廿六日から四日間忠南道廳ならびに儒城溫泉ホテルで日滿支開拓民輸送連絡會議を開催、來る三月から送り出される第二次五ケ年計畫に基く開拓民輸送に關し協議を行ふことになつた、會同者は大東亞省をはじめ滿洲國大使館、滿洲國治安部、滿洲國開拓總局、滿洲國拓殖局、中華民國開府司政局、稅關、鐵道局、京南鐵道等三國の關係代表者卅一名、初日の會議は忠南道廳で第一會議室で、三日目からは儒城溫泉ホテルでそれ／＼協議を行ふ

陸軍司政官發令

任陸軍司政官（三等）　松隈 [illegible]
任陸軍司政官（四等）　岡本 [illegible]

七日以後自然休會
有事即應態勢で待機

【東京電話】議會の審議はやうやく峠を越し、貴族院は二十五日から豫算分科會を開いて十八年度總豫算案の細目審議に入つた、衆議院は午後の本會議で臨時資金調整法改正法律案など九件を可決成立せしめ、さらに先議案件の殘されてゐた問題の都制案、市制町村制改正などの內務省關係六法案のうち、都制案を除く市制、町村制改正などの五件は二十五日午前の議案審查委員會、代議士會の承認を得て、最終委員會を開き採決の結果、無修正可決を見たので、午後の本會議に緊急上程して可決貴族院へ送付した、一方貴族院は十八年度總豫算案の審議と併行して、委員會の審議を急ぎ、總豫算案は來月二日、都制案その他案は來月六日衆議院送付の全法案は來月六日議了の見透しがつくに至つた、よつて衆議院先議案件五十件は、僅か都制案一件を殘すのみとなつたが同案も委員會の採決を經て、二十七日の本會議までには議了を見る模樣であり、貴族院でも戰時特別法案などの重要案件の審議に相當愼重を期するとしても、六日頃までには衆議院送付案件の全部を議了すべく、したがつて兩院とも七日以後自然休會に入つて有事即應の態勢で待機することになる

物動計畫等に經濟會が參畫　岸商相言明

【東京電話】岸商相は廿四日午前の衆議院商工經濟會委員會で商工經濟會の具體的な事業を說明、物動計畫、中小企業再編成及び企業許可令などの運營にはすべて經濟會を參畫せしめる旨注目すべき言明を行つた

岸商相　物動計畫の地方實施計畫を樹てる場合には商工經濟會が必ず參畫してゆく、また中小企業整備の地方計畫立案にも參畫するはもちろん、實施に當つても重要な役割をもつことになる、企業許可令實行についても商工經濟會の意向を十分取入れるやうな建前で進むことになるが、しかし戰時經濟の運營に當つて經濟會の協力を俟つことも增加してゐることだらうから、法律の中に具體的な諮問、建議とかの事項を明記してゐないのも地方長官と經濟會との關係を固定せしめず、隨時情勢に應じた運用をして行きたいからである

佛印外交部長　栗山總長要談

【ハノイ廿四日同盟】佛印總督府外交部長ボワサンジエ氏は廿四日午前十一時大使府に栗山事務總長を訪問、およそ一時間半にわたつて懸案の日佛印間の諸問題につき要談を遂げた

ガ島飛行場を痛爆

【リスボン廿四日同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は日本航空部隊がガダルカナル島の米軍飛行場を爆擊した旨發表した、海軍省發表要旨次の通り

日本航空部隊は廿一日ニユー・ヘブライズ群島エスピリツ・サント島の米軍陣地を爆擊、さらに同日夜ソロモン群島ツラギの米軍陣地に對しても爆擊を加へた

荒鷲、萬縣を爆擊

【南京廿五日同盟】重慶來電によれば、日本航空部隊は廿四日四川省東部揚子江上の要衝萬縣を爆擊した

米、サント島爆擊を確認　損害は頰被り

【ブエノスアイレス廿四日同盟】帝國海軍航空部隊のエスピリツ・サント島爆擊に關する廿三日の大本營發表については、米國海軍省はなんらの批判も加へなかつたが、ワシントン來電によれば廿四日に至り右爆擊の事實を確認するに至つた、但し自國艦隊の損害については例によつて一切緘默してゐる

潛入匪を捕捉　冀東で殲滅戰

【天津廿四日同盟】わが精銳部隊ならびに治安軍部隊は冀東灤縣城西南地區に冀東共產軍新編第十一團約一千二百が潛入したとの報に急遽出動し十八日十九時これを捕捉して大打擊を與へ廿日十一時更に灤縣東南地區において該殘匪部隊を包圍し猛攻を加へ殲滅的大打擊を與へた

第一の敵は日本
米の輿論調查結果大變化す

【ブエノスアイレス廿四日同盟】ニユーヨーク來電＝ギヤラップ輿論調查所は最近『アメリカの敵は何國か』との質問の下に、全國の輿論を調查したが、廿四日發表された結果によれば、日本五三％、ドイツ三四％、未決定一三％となり、日本を第一の敵とするアメリカ人が壓倒的多數を占めてゐる、同輿論調查所では一九四二年六月にも同樣の調查を行つたが、當時の結果はドイツ五〇％、に對し日本二五％、未決定二五％を示した、即ち過去八ケ月間の世界戰局の推移から、アメリカの輿論に大變化を生じ、アメリカ國民の大多數が今やドイツよりも日本を最大の敵として認めるに至つたことを物語つてゐる

駐米ソ聯大使　近く赤都歸還か

【ブエノスアイレス廿四日同盟】ワシントン來電＝二十三日のワシントン・スター紙は『駐米ソ聯大使リトビノフ氏はスターリン首相に報告のため近く歸國する模樣だ』と報じてゐるが消息筋では最近リトビノフ氏とスターリン首相との間がうまく行つてゐない事實から推して彼が再度ワシントンに歸任することはあるまいと見てゐる、最近クレムリンの對歐政策が着々と擧つて來たので、リトビノフ氏の英米主義は行き過ぎた國際主義として、クレムリンとの間に大きな開きを見せるに至つてゐる、最近米各紙はそれとなくカサブランカ會談以來ソ米の間にある種の外交的懸案があることを示唆してゐるが、ワシントン政界でもリトビノフ氏はクレムリン宮の意向を米國政府に徹底させることが出來なかつたと指摘してゐる

重慶軍事使節　英閣僚と會見

【リスボン廿四日同盟】ロンドン來電＝熊式輝を首班とする重慶軍事使節は、廿二日アメリカから空路ロンドンに到着したが、廿三、四日の兩日にわたり、外相イーデン、陸相グリッグ、海相アレキサンダー、空相シンクレアーなど軍關係閣僚と會見、さらに廿四日は陸相主催の歡迎會に出席した

ガ翁容態持直す

【イスタンブール廿四日同盟】ガンジー翁の斷食は廿四日で十五日目に入り餘すところ僅か六日となつたが、印度の名醫連が即時釋放されぬ限り一命を取止めることが出來ないとの容態書を三日前に發表したにも拘らず、翁は異常な生活力と精神力とを發揮し、斷食開始以來前後二回の所謂『危機』を克服し、二十四日に至つて幾分持直すに至つた

ボンベイ州政廳二十四日の容態書にも『翁の全般的容態は少しながら改善を示し尿毒症の兆候は今まで程顯著でなくなつた』と述べられてゐるが、見舞つた知人の話によれば、翁も大分衰弱し、よく元氣だつた當時から翁は殆ど口も利かなかつたといはれる、三日前の『危機』當時から翁は殆ど口も利かなかつたが、二十三日に至りクエーカー敎徒で翁の古くからの友人であるホレス・アレキサンダーの見舞ひを受け、アガカーン公館の內庭園に面した一室で約四分間話をした

在倫敦印度人女性　ガ翁の釋放を要請

【ストツクホルム廿四日同盟】ロンドン來電＝ロンドン在住印度人女性多數は辯護士のパトリバラ女史を先頭に立て、二十四日英國下院に押しかけ即時ガンジー翁を釋放し、印度政局の危機打開の交涉を開始するやう要請した

釋放要求動議を下院へ

【ストツクホルム廿四日同盟】印度各派會議のガンジー翁釋放要求に對し、チヤーチルは極めて形式的な法律論を振廻し、殊に福祉的理由でこれを拒否したが、英國政府の遣口に國內でも不滿が少くない樣子で、ロイター電報によれば、キヤノン・ホーランドほか數名の勞働黨議員は二十四日下院において印度相アメリーを訪問し、翁の即時釋放を要求したと傳へられる、さらに獨立勞働黨の首領ジエームス・マックストンはガンジー翁の即時釋放を要求する動議を下院に提出する豫定で、贊成議員の獲得に骨折つてゐるといはれる

濠外相近く米英訪問か

【ストツクホルム特電廿四日發】ロイター通信によれば濠洲外相エーブアットは米英と通商協議のため近くロンドン、ワシントン訪問の途に上る筈であると

消息

◇伊藤泰吉氏（專賣局長）內外地聯絡協議會議出席のため二十六日『のぞみ』で東上

フーバー立候補斷念

【リスボン二十四日同盟】ニユーヨーク來電＝明年秋のアメリカ大統領選擧にルーズベルトが四選を狙ひ民主黨から出馬するのが略確定的でこれに對し共和黨が誰を立候補させるかは今から話題となつてゐるが、共和黨の大立物前大統領フーバーは最近某記者に向つて『自分は來年はもう七十歲の老齡になるし、これからは民主主義の防衞と戰後の問題解決に專念したいと思つてゐるから大統領選擧には出ないつもりだ』と立候補斷念の意向を洩したと傳へられる

米、商船建造豫算を可決

【ブエノスアイレス廿四日同盟】ワシントン來電＝米國下院歲出委員會は商船建造豫算を主とする總額六十二億九千八百萬ドルの尨大豫算案を可決下院本會議に回附した、歲出委員會の報告によれば、右豫算案は商船二千五百四十二隻の建造に充てられ、海事委員會の目標とする商船四千三十隻、總トン數四千四百萬トン建造計畫の一部をなしてゐる

土大統領重ねて中立堅持を闡明

【イスタンブール廿四日同盟】トルコ大統領イノニュー氏は廿四日第七次國會總選擧を前に、トルコ國民に對し長文の聲明を發し、過去四ケ年にわたる內治外交を檢討するとゝもに重ねてトルコ政府の嚴正中立堅持の方針を闡明、次の如く述べた

一、トルコ政府は今後とも歐洲の戰亂に捲き込まれぬためあらゆる努力を續けるであらう、過去四ケ年ほどトルコ國民が國防の强化に努めたことはない、この犧牲とトルコが他國攻擊の野望を有してゐない事實によつてトルコは今日まで堅實な政策を續けることができた、しかしトルコは將來われ／＼に强ひられることあるべき如何なる犧牲に對しても警戒と用意を怠つてはならない、國民は現在交戰中の四十ケ國のうち三十五ケ國が何れもその意思に反して戰火に捲き込まれたといふ事實を忘れてはならぬ、戰局の進展につれ事態はさらに複雜化し、各國の努力は一層深刻かつ豫知し難いものとなりつゝあるが、トルコは何處までも國土の安全と權益の擁護に當る決意である、しかし中立は一方的な希望によつて確保されるものではない、われ／＼は不測の事態に備へて萬全の準備を固めねばならぬ

タラ南方で睨合ひ
反樞軸軍の反擊粉碎

【リスボン廿四日同盟】過去三日間激戰を展開したタラ地區の戰鬪も、二十三日來やうやく下火となり、兩軍とも自陣の配備强化に努めてゐる模樣だ、同方面の反樞軸軍はしきりに反擊を企圖してゐるが、樞軸軍不動の陣に妨げられ依然タラ南方西四哩の地點で兩軍睨合ひを續けてをり、目下樞軸軍は後方占領地域の橋頭堡に主力を注いでゐるといはれる、チユニジヤ東南部では廿三日英第八軍は相當有力な部隊をショット・エル・ジエリツド濕地帶東南方に進出せしめマレス線を西方から瞰制しようと企てゝゐるが、地形の困難のため自由な行動を妨げられてゐる、一方樞軸空軍はチユニジヤ中部で猛威を振ひ敵の貨物自動車百台を擊破し、空中戰で敵七機を擊墜したといはれる、更に獨空軍戰爆機隊はアルジエー、トリポリの兩港を空襲、港灣地區に大火災を起させるとゝもに、アルジエリヤ海岸沖で英驅逐艦一隻を擊破したが、同艦は沈沒したと見られる

反樞軸軍兵員一萬損傷

【ベルリン廿四日同盟】獨軍司令部筋は二十四日チユニジヤ中部における戰果につき次の通り發表した

現在までのところ判明したところでは、反樞軸軍は少くも戰死四千五百を出し、フランス叛軍もまた約三百名の戰死者を出してゐる、負傷者數は戰死者數の三、四倍にのぼるから捕虜も合せて考へると敵の兵力は少くも一萬は減少してゐる、二日間の激戰の後、右戰鬪において獨軍は捕虜二千名以上、武器、自動車、その他軍需品多數を鹵獲した

赤軍の遺屍一萬
オリヨール北方戰場

【ベルリン廿四日同盟】獨軍司令部は廿四日公表をもつて各戰線の戰況をつぎの通り發表した

一、赤軍はクバン地區において新兵團を投入して攻擊を企圖したが、獨軍はこれを粉碎した

一、ミウス戰線後方において、獨軍は赤軍第四機甲部隊を包圍、數日間の激戰の後これを殲滅した

一、獨軍はドネツならびにドニエプル兩河中間地區において赤軍に對し攻擊を續行、强力な一兵團の包圍に成功した

一、ハリコフならびにクールスク兩地區において赤軍は數回にわたり攻擊を展開して來たが、獨軍はこれを粉碎した

一、オリヨール北方戰場には赤軍將兵の死體一萬が遺棄されてをり赤軍破壞戰車四十七台が散らばつてゐる

一、イルメン湖東南方において赤軍は强力な戰車ならびに步兵部隊をもつて廣汎な戰線にわたつて新攻勢を開始した

一、赤軍は多數の戰鬪機を使用してラドガ湖南方において攻擊を續行したが、獨軍はあらゆる赤軍の攻擊を粉碎、甚大な損害を與へた

一、廿三日獨空軍は空中戰において赤軍飛行機九十九機を擊墜、一方高射砲隊は十九機を擊墜した

本會議は議長權限で運營

【東京電話】第八十一回帝國議會は去る二十三日をもつて會期の三分の二を經過したので岡田議長は二十五日の衆議院委員會の席上

一、今後本會議中における各委員會の開會を前例により議場に諮ることなく議長の權限で開會し得る措置を講ずる

一、火木土の定例本會議日以外に本會議を開く場合も同樣議長において措置する

旨を述べてその通り決定した

勤勞根本法來議會提出　小泉厚相言明

【東京電話】二十五日の衆議院兵役法委員會において、山崎常吉氏（愛知）の勤勞者保護施策に關する抱負如何との質問に對し、小泉厚相は來議會に皇國勤勞理念の確立を目途とする勤勞根本法を提案すべく目下具體的準備を進めてゐると言明した

キング改題　富士　三月號
キングは三月號より『富士』と改題　記事に小說に清新溌剌、內容愈々充實！
▲決戰の覺悟に徹せよ…谷萩陸軍大佐
▲日本の美・日本の力…奥村喜和男
▲海軍落下傘部隊奮戰記…○○大尉
▲スマトラ富源行脚…
▲少い手間で多收穫農法…
▲新連載　香港　高杉晋作…尾崎士郎
▲大衆小說　進擊前…中野實
▲米英評論　御盾…山岡莊八
▲米英逸話　ガンジスの歌姬…木村莊十
此外各種讀物滿載！　定價四十五錢　書店でお求め下さい

朝鮮總督府規格品　ダイカ化粧料

チップ・バイト　カッター・ダイス
生產協力に　タンガロイ
生產能率は切削工具の良否によつて著しく左右されます。
全國代理店　三井物產株式會社
朝鮮代理店　株式會社

慢性消化困難に　新生アイフ
食後の膨滿感、停滯感が强く胸やけ、げつぷ、胃痛・腹鳴等を伴ふ慢性消化困難の症狀は……
多くの場合、胃腸の慢性炎症に基因してゐるものでありますから、單に消化酵素を補給するだけでなく、この病源を除いて胃腸自身の消化力を高めることが大切であります。新生アイフには上述のやうな根本的な治療作用に加へて、卽效的な醫效もありますから、かやうな症狀を伴ふ慢性胃腸病には持つてつけの治療劑として賞用せられます。（錠劑・藥末各一圓五十錢）
發賣本舖　大阪市東區道修町　和田商會

マツダ
デンキを大切に！
お金の問題ではありません――勝ち拔くためです……
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社
A―29

壯・老年期の　機能賦活に　ビビダ
活力の源泉であるホルモン分泌の機運を賦活し、氣力、體力、精力を振起し、疲勞倦怠感を除去せしむ。
腦力減退、性慾衰弱、男女更年期障碍……等
製法特許　一二〇錠二圓半
ベナチ　製造發賣元　田邊五兵衞商店

腦溢血・中風は　かうすれば防げる！
こんな症狀の人に
中風、高血壓、動脈硬化の人、淋病、梅毒で全治せざる人、耳鳴り、めまひ、頭痛、肩こり、不眠、動悸、息切れ、手足腰の冷へしびれ、關節の痛み、神經痛、リユーマチス、關節炎、食慾不振、慢性胃腸病、糖尿病、婦人病等に惱む人。
動脈硬化や高血壓に伴ふ腦溢血の前驅症狀といはれる耳鳴り、めまひ、のぼせ、肩こり、不眠、頭痛、物忘れ等がつきものであるが、それは動脈硬化が動脈だけの疾患でない證據である。淋病や梅毒、酒煙草の濫用等で體內に積り積つた毒素が血を濁し、血液循環につれて全身にばら撒かれて、全身の細胞を早老させ、各臟器の働きを衰へさせる結果である。
病源療法藥ドラミンを一日に三回のめば、病根たる諸毒素や老廢物は溶解されて血液から除去され、細胞は强化され、白血球の喰菌作用は旺盛になり內臟の働きはグンとよくなる。その結果慢性の病原菌は一掃され多年苦しんだ慢性の難病も根切れになり、夜分の睡眠、食慾、便通等は普通に良くなるので、高血壓などもサラリと下つて腦溢血の不安は解消する。
全國藥店にあり
造血機能促進榮養强化劑　ドラミン
申込所　ドラミン本舖　貴仙堂

清掃・節米・金屬供出
勝拔くための生活へ
三月の實踐事項決る

米英を完膚なきまでに叩きつける聖戰決勝の十八年—來る三月の實踐徹底事項は『清掃に努めませう』『一日一回以上必ず粥食を致しませう』『金屬類の供出を致しませう』を決定、廿二日これを國民總力聯盟で發表した、三月には戰捷に輝く第卅八回陸軍記念日を大東亞戰下再び迎へ銃後の戰爭意識はわが先人が大東亞建設の緒戰に傾けた努苦を偲ぶとともに、けふ大東亞戰下にあつて『擊ちてし止まん』の戰場精神を昂揚するが、これが記念日に因む銃の覺悟とともに右にかかりついても徹底的に實踐しなければならない『清掃』『節米』『金屬供出』の勵行によつて三月の戰ふ二千四百萬愛國班員の戰爭生活はいよいよ戰勝に備へられるのだ

一、清掃に努めませう

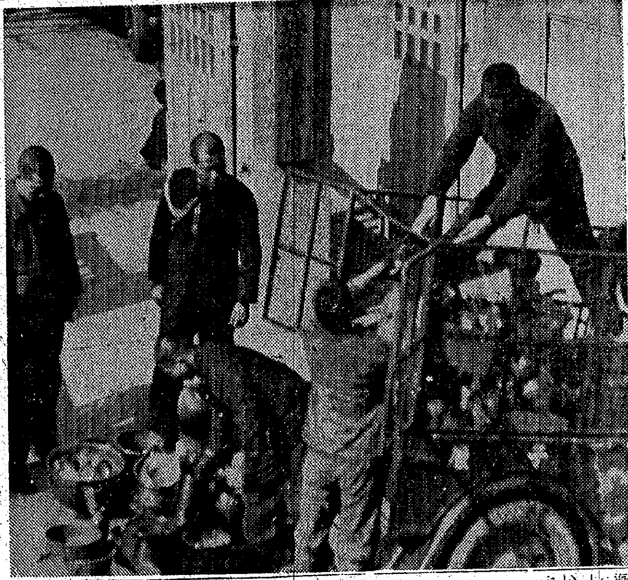
罪穢を去り清淨を尊ぶ心は道義の根本であります、道義日本の美しさも強さも皆此の心から發して居ります、私共は此の心をもつともつと養ひ育てなければなりません、それが爲には先づ自分の體それから自分の周圍を清潔にする事が肝要であります、皆さん率つて清掃に努めませう、家の內外は勿論のこと部落でも町でも塵一つ止めぬやうに致しませう、そして全朝鮮をほんとに清らかな氣持のよい所にしようではありませんか

二、一日一回以上必ず粥食を致しませう

食糧の節約は戰爭に勝拔く銃後國民にとつて極めて大切な事であります、殊に朝鮮に於ては昨年の旱水害の爲に穀物の節約を圖らなければなりません、節約の方法にはいろいろありますが中にも粥食は最も效果のある方法であり又體の爲にも確かによいのであります、既に實行して居る人もある事と思ひますがこれからは全鮮一家殘らず一日一回以上必ず粥を食べる事に致しませう、若し粥食が出來ない事情があるならば一日二食を實行して食糧の節約をしようではありませんか

三、金屬類の供出を致しませう

戰爭に鐵、銅、眞鍮などの金屬が必要なことは皆さん御承知の通りであります、これ等の增産については我國として既に其仕事が着々と進められて居ますがさしあたり各家庭其他から手持のものを供出する事が急務とされて居ます、敵米英を徹底的にまゐらす爲に我等は喜んで是等の金屬を獻納させませう



殘らず出さう銅、眞鍮
火鉢、花瓶も赤襷 丁子屋で獻納

決戰だ！勝拔かむ！一億總力で米英擊滅の大進軍だ、米英を完全に擊摧するまでは我等は瞬時も油斷は出來ない、すぐ供出せよ！銅と眞鍮を、日本の民草と生れた喜びに對しても我々は自發を率先にして國民の義務を果すために努力しよう、眞鍮や銅の器物は代用品で間に合ふのだから一刻も早く供出してその血戰第一線に送らなければならない、"戰鬪開始になると敵艦はすぐ沈む、全く御話にならぬ犧牲愛ない"とは前線將兵の誰も口にする言葉であるが、銃後の眞心が文字通りその鐵砲の一本々々に籠つてゐるからだ、今迄が食卓に愛用してゐた自分の眞鍮食器が、萬里の波濤を越つて進む我が無敵艦隊の手となり足となり、或は魚雷の要部となつて敵艦の橫ツ腹深く炸裂し見事南海の藻屑と化せしめると聞くだに心躍らずにはゐられないではないか、祖國の興を衛るために台所へ眼を注げ、床の間へ手を伸ばせ、何か死藏してゐる金屬はないか東條首相が議會で獅子吼した通り當面の隘路、皇國の興廢正にこの一戰に繫つてゐるのだ、あくまで勝ち拔くために缺くとの出來ない銅を、眞鍮をすぐ供出せよ、最後の勝利を得るために我等も亦た最後まで頑張らねばならない

丁子屋では小林社長が陣頭に立ち傍系會社である鮮滿開拓會社、マルワイ織物店、共榮商事、鮮滿工業社等の全從業員二千五百名に銅・眞鍮器獻納を呼びかけ、醵出した眞鍮食器、鍮火鉢、花瓶等約二千點を蒐集で三十圓を二台の三輪車に積んで二十五日羽木總督府を訪れ"どうか魚雷と軍武器に"お役に立てて下さい"と差出して松本大佐や武一市正を喜ばせた【寫眞＝獻納場】

おめでたう
成興師範合格者

生野雄朗、吉野郁朗、長井誠、岡田耕二、平岡厚、片山猛毅、山田三一、渡邊寶一、中野隆行、橋本泰逸、白石元昭、草場一丞、中村浩、山川禎、福藤重市、岩野正恒、成豪、上村昭、四元茂、片山英興、飯島辰巳、大酒尚登、坂本卓良、守田光雄、伊東院盛弘、加藤鑑、新福和夫、長瀨清、小平和幸、寺田吾典、加藤雅夫、東博、勝井康弘、田中和三、日下正臣、兒玉二十、山崎徹、津野平八郎、鷲畑育男、藤井一磨、田中稔、藤井利男、谷口三夫、牛越泰久、中井照紀郎、川野秀夫、桑田昭五郎、德留茂、髙橋敏夫、秋元直夫、椎名義、齋藤哲雄、久野啓介、今村幸泰、西俣勉、稻田享志、髙田守男

小川康博、八木登、伊藤秀敏、宮川武夫、長坂正夫、山本鐵夫、近藤寶、首藤秀昭、山岸一夫、鐵田敏學、都築信行、渡邊登、川崎謙三、荒木維夫、西山朝夫、國場司、阿武敏成、堤規、城口暇、野中重行、村山通、片山幹雄、米正治、高橋忠司、眞鍋泉、安見彦、富田典義、金林寶雄、新井桐、安川茂政、松山承哲、川村鎭龍、菅原和彦、大原虎源、金山基哲、國本昇男、安永正夫、松山甲斗、潟原英善、豐村深、文本福人、嶋原正久、木山幹義、岡本贊壽、語岡雅男、金井洛振、清原閏根、平原内模、孟村漢填、新木龍夫、高山仲立、新木修夫、英井新次郎、利川康顧、清原鎭波、清水混郡、金田忠良、金光武雄、平山喜一、金海秦旭、平元秀芳、康谷國治、元春正吉、平山英明、金城文雄、安川益華、安東龍奎、金谷定和

文岩相哲、國本慧觀、成原根殷、朱本在郁、金光茂、張藤相勇、松本慶次、松原昌孝、金海弘満、遊城壽熙、秋田文會、西原弘鍵、張岡貞煥、山川洋石、安川敬禎、千原忠、平沼德壽、平海明珠、松原吉仁、國本根億、安城根、平山元堤、木原德洙、清原鶴奎、松岡茂新、井國雄、天野鼎一、白山寶一、江本明浩、江本宗稹、吳州英吉、金田基龍、林茂一、江原鐘載、清原勇、藤井敏雄、松原良彥、瓜生有政、豐川鐘淳、平沼寬恒、文岡高一、二、新井康烈、平源三永、石山秀雄、春山相益、金田光錫、木本茂蠢、安川乾、玉山光術、金井秀夫、松浦昌松、新井秀鍊、清原英太郎、安田植泰、金城瑞錫、松原世鍵、野山星男、豐山利鍛、金原商駿、新川正文、朱本道心、大川秦泳、池田佳夫、木村友珍、白源重三、西原高雄、稻田勝雄、金藤周烈

武山斗吉、利川成年、高山秀生、牧野光、金協春鐸、金本明雄、安鍋、安川虎、鍋谷璇、宮本斗律、龍本永澤、平林松一、安川英雄、平松富盛、大山武秀、清村剛男、相川富俊、松本清、松本善浩、清水丙變、金山良益、高山東瑞、清原基雄、金川義鉉、新木善夫、宇原德治、清原基善、德安東煥

宣川南山校の誠

【宣川】邑内南山公立國民學校の兒童一同は大東亞戰爭勃發以來皇軍の赫々たる大戰果の感激を廢品回收をして得たお金十六圓十八錢を陸海空軍にそれぞれ獻金した

何分のご協力を…
松岡京城驛長着任の辯

大京城の表玄關をあづかる第十四代目の京城驛長松岡正一氏は廿四日その椅子にをさまつたが、この朝鮮一の關守の新任の辯【寫眞＝松岡京城驛長】

たつた今着いたばかりですが、この驛は何といつても一日平均乘降五萬といふ凄さで、一列車行が狹いのに驛發備場にまで延びてゐるといふのは大變氣の毒に思つてゐます、でもこれも決戰下の銃後の秩序の一つだと我慢していただきたい、貨物についても隨分不行屆きの點もあらうが、何分にも大した輸送、それに加へて人手が足りないときてゐる關係上係員も汗だくで立働いてゐる有樣です、然し一層の努力はさせます故お客側に於いても大いに協力していただきたい、尚驛員の鍊成については今後一層の方策を講じて天晴れ半島首都の驛として面目を發揮したく思つてゐます、今の戰爭は働く戰爭であり頑張りの戰爭であると思ひます、そこで相手の敵より少しでも餘計に働いた國が勝つことになると信じますので我々はいついかなる突發事件が發生しても立派に對處できるといふ不斷の緊張を全員に強く訓示しました

擊ちてし止まむ
陸軍記念日米英擊滅大講演會
けふ全國に熱辯の火蓋

【東京電話】わが無敵陸軍が決戰下再度迎へる三月十日の陸軍記念日を期して行はれる數々の行事のうち陸軍省、情報局、大政翼贊會の主催による『陸軍記念日米英擊滅大講演會』はいよいよ本二十五日を皮切りに全國各地で開催された、初日に意識して『擊ちてしやまむ』精神を鼓吹する講演者は熊本縣山鹿町の谷萩大佐、作家石坂洋次郎氏、千葉縣成田の火野葦平氏、井伏鱒二氏、滋賀縣大津の楢田陣氏、岩手縣宮古の神保光太郎氏、北原武夫氏、茨城縣太田の寺崎浩氏、北町一郎氏、新潟縣直江津の石井虎雄少將、高見順氏、長野縣岩村田の菊村一夫大尉、山本和夫氏、香川縣觀音寺の堺誠一郎氏などで、各會場とも滿場立錐の餘地なき盛況であつた、なほこの講演會は三月十日まで連日各地に開催される

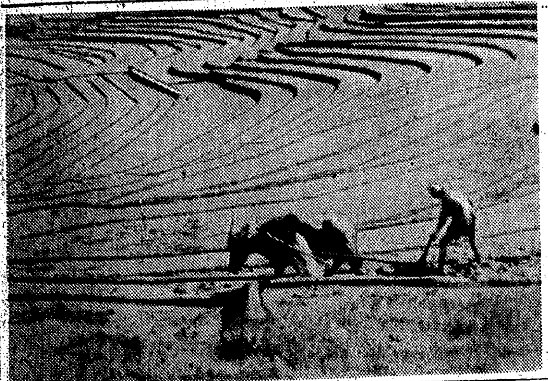
廿五日の赤誠

廿五日朝鮮軍愛國部へ寄託された府民の赤誠に籠る獻金は次の通り

▲二千圓＝京城府貞洞町一朝鮮放送協會では大東亞戰爭勃發の日から全職員が獻金運動を作つて愛國貯金を繼續して來たが廿五日で二千圓に達したので總務部長の大塚信吉氏が一同を代表して獻金したもの▲百圓＝京城元町田鐵一郎さん▲百圓＝京城元町一ノ二伊佐敷勝さん▲七十圓＝京城放送局第長小野田孫之さん▲二百圓＝京城南山町一ノ一八六的勇さん▲三十圓＝京城地方鐵道局內地理研學會同▲十圓十錢＝京城府清和町三九大興養松さん▲齋尚雅重二十五册梨泰院町五九畑井孝祐さん

酒の密造に鐵槌
農村の取締陣を強化

米穀の供出に防害となる地方農民の酒類密造については豫てから京城稅務監督局でもこの矯正防止に心を碎いて手を盡し、半島農民の道義心に愬へてその自發的取止めを懇慂してゐたが、最近、酒類の制限と原料入手困難に乘じて益々密造の因襲を缺くところから地方農民のうちでは所有米を隱匿してこれを密造酒米に振りあて酷な行爲を睹るばかりではなく、ひいては戰時國民の酒類規正を紊し米の供出を怠り、また闇販賣の弊害を生ずるなどそのうける國家的損は物心兩面からみても尠くないので愈よ二月中を期して酒類密造者の取締りを新たに管下各稅務署に命じて稅務行政の陣容を保つ一方、廿二日關係各道知事に對してもこの取締り方に付て協力を求めた



躍動の農業

見事に開墾された階段式水田、くつきり彫刻された線條の美しき曲線、土に生きるひたむきな農民の努力の結晶であり新生スマトラのたくましき躍進の象徴である【寫眞＝タパヌリ州の田園風景】

スマトラを往く（下）

ミシンも村へ

チモシエンコの弟 ブラジルに在住

【東京電話】現北部最高司令官となつて活躍しつつある赤軍元帥チモシエンコ元帥の弟がブラジルに住んでゐることがこの程判明し話の種となつてゐる、弟の當人は一九二六年、移民としてブラジルに定着してゐるスタリスラウス・チモシエンコであるが、彼の言明によれば、彼はチモシエンコ元帥の四人兄弟の中一番末の弟で一番上が元帥、次がソ聯海軍の大佐、三番目はアナスタスアといふ女性で四人兄弟共ベツアラビヤのツルマニアで教育されたものであると

ブラジルにマラリヤ流行

【東京電話】リオデジヤネイロ來電によれば目下ブラジル國內に猛性のアフリカマラリヤが猖獗を極めてゐるといはれる、これは米軍の北阿、リベリヤへの侵入に伴ひ、ブラジルの東端ナタール市がアフリカへの關門となり汎アメリカ航空會社の飛行機が常に往來してゐるため、蚊が飛行機に運ばれて蔓延したものである、蚊はモンロビヤからのものだとされてゐるが、この惡疫を受けて最も犧牲を出してゐるのは北部のアマゾン州で同地方のゴム增産に大打擊を與へてゐる、またマラリヤのみならず他の疫病も廣襲し始めたのでブラジルの保健局ではその防疫に大童となりクリツパー機がナタール空港に到着すると窓を開けることを禁じ旅客と機體の大消毒を行つてゐる

伊國海軍の根據地
英空軍盲爆のス市

【東京電話】最近屢々英空軍の盲爆を蒙つてゐるスペツチヤはイタリーの長靴半島の北西岸、ジエノアの東南にあるイタリー海軍根據地である、同市は市の西方から南東に延びてゐる細長い半島に圍まれ半島には數々のギザギザした入江があるため、天然の艦艇碇泊地をなし既に一八六一年からイタリー海軍根據地となり、現在ではイタリー潛水艦隊の基地であり、且つ北部イタリー艦隊司令部の所在地でもある、同市にある兵器廠は一八七〇年に建てられたもので、サンピート工場は專ら砲その他の製造に、サンバルトロメオ工場は電氣工業並に魚雷の製造に當てられてゐる、また學術的見地からも見逃しがたく同市の博物館には有史前の石材建築の遺物が多數保存されてゐる、更に同市は十九世紀初期の英國浪漫派の詩人パーシビッシユ・シエレーが溺死した處でもある因みにシエレーは同市に近いレツグホーンに住んでゐた

飯田指揮官
蘭貢盲爆に見舞金贈呈

【ラングーン廿四日同盟】暴戾な敵空軍は二十三日未明のラングーン盲爆に際し、ビルマ最大の佛塔シユエダゴンパゴダを爆擊し、その附屬建築物を破壞、死傷者を生ぜしめたが飯田ビルマ方面陸軍最高指揮官は見舞金一封を二十四日午後同パゴダ管理委員會常任理事ウ・ニエン氏に對し贈呈した

朝鮮藥學會例會

朝鮮藥學會の例會は二十七日午後二時半から京城藥學專門學校で開催されるが、同席上で披露される特別講演は次の通り ▲藥局方の改正要項に就て＝城大附屬醫院藥局長前田謙一郎氏▲內地視察談、藥事法案其他に就て＝總督府衞生試驗所技師川口利一郎氏

林學會講演會

朝鮮林學會では第二回學術講演會を廿七、八の兩日に亙り遞信事業會館で開催するが、主な講演は次の通り ▲造船用材の供出に就て＝野崎伸三▲食糧增産上より見たる林野…ほかその道の權威十八氏の講演がある

けふの市況（廿五日）
株式 手堅し 突込み警戒

前場 昨引際反落のあとをうけて時局重要産業には押目狙ひの物色買があり、東洋工業、川南工業、古河電工、大阪金屬、芝浦電機、鐘淵デイゼルなど五十錢乃至一圓方騰進歩調を辿つた、その他は大運機械、鐘ベルなどの大陸株にも買氣があり、鮮株では三、四開發が新たに買はれて約一圓五十錢高、小林鑛業、岩村鑛業は高値保合ながら押目は買際はれてゐた、なほ短期は朝新廿三圓七十錢と二十錢方さらに引締め、新東八十五圓八十錢と五十錢高にはじまりあと六圓台に揚げ、新鐘七十五圓五十錢三菱重工新五十四圓四十錢と二、三十錢方手堅く、高周波五十一圓三十錢、小林七十七圓九十錢、岩村五十二圓と堅調を持續した

後場（保合む）重點株は下値乏しとみて買須濟せるも値頃關係からみて積極的には買難い振合があるので諸株とも概ね保合み商状を呈した、短期は新東を筆頭に一、二十錢方小往來に止まり發展性に乏しい

實物＝強保合

內地株の買氣は漸次鮮內株に移行の模樣があり小林、岩村、朝陽、北鮮紙、朝鮮無煙炭などいづれも強保合を示した、收益の良好に伴つて弱鮮株の値張がないでもないが、これはいづれ消込されるであらう、主なる出來値左の如し

小林七七、七▲岩村五一、八—七—五▲朝陽二一、三—四▲北鮮紙四〇、七▲朝鮮無煙炭新三八、九▲不二越新五一、二

重點株の檢討
小林鑛業の增資

當社の資本金は二千五百萬圓（拂込濟）事業は鑛業および これに一切關聯する事業投資會社であるが戰力增強上半島に要請される最大のものは鐵鑛資源の開發、增産である、さて當社の業況は新鐵〇〇鑛山の開發、製鍊所の擴充整備をはじめ、その他の諸施設の工事費はこれまで概ね借入金によつて賄はれた、この結果長短借入金を合せれば四千萬圓前後に當つてゐる模樣で公稱資本金二千五百萬圓を遙かに突破してゐるわけであるが、當社は更に螢石の採掘選鑛計畫をも進め、これが資金は相當額に達する見込で必然當社の懸案である增資がいよいよ具體化するものと思はれる、その增資および程度はまだ明かでないが、おそらく來る三月の定時總會にはその片鱗が洩らされべく、增資の程度は若當り倍額程度と見られる、增資後も前期の業績から推して現行八分配當は何ら不安はないとみてよく、株價株算は新舊平均利廻り五分五厘とみて七十七圓二、三十錢どころは高値とはいへなほ買餘地があらう、目先の第一段階は八十圓目標であるが、おそらく第二段階へ値頃は發展し八十五圓際がないとも限らない、特に最近內地方面が認識を深め、これが株價騰揚の最大要因をなしてゐる、なほ從來の浮動株は法人筋に納まり、また東株長期市場へ新規上場計畫もあるのでこれが實現すれば同株の市場性は一段と附與されよう

東京國債實物（單位錢）

甲號五分一〇八、三五 廿三年物九八、九五 一回四分一〇〇、八五 廿八年物九八、八五 二回四分一〇〇、四五 愛國債四分一〇〇、五五

大株短期日歩（單位錢）

十九年物 ―米後五分 鐘紡返一圓、新東返五十錢、新鐘十四錢、郵船十六錢、日産十四錢、帝人十五錢

株式（廿五日）

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・四〇分

朝取寫定と日歩

銘柄	寫定	日歩	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
満業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（第二部）

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期 前場大引 一〇・三五分

大株短期賣買出來高 [illegible]

朝取發行高（廿四日）[illegible]

現株仲値（廿五日十一時）

銘柄	仲値
[illegible]	[illegible]

後三國志
孔明・三擒三放の事（三）
（85）吉川英治作 矢野橋村繪

岸に一艘の護船が見えた。二、三十人の蠻卒も乘つてゐる。息を切つて逃げて來た孟獲は、

『おういつ、俺をのせて、すぐ河を渡れ』

と、命じるや否、舟に駈けて來た勢ひでそれに飛び乘つた。

同時に、舟中の人數はこぞり起つて『得たり！』とばかり繩や網へ立ち別れ、前後から孟獲の上へ又わツと壓し重なつた。

『あつ。うろたへるな。俺だ。孟獲だッ』

喚き猛くのを、遮二無二、がんじ絡みに縛つて、

『淺慮者め。われわれは馬岱軍の一手だ。いざ丞相の陣所へ來い』

と、陸上へ擔ぎ上げた。

孔明の本陣は、その夜も、篝火で煌々としてゐた。彼は兇惡なる酋を十人斬つて、そのほかは皆、酒を飲ませ、或は慰しめに肩を打叩き、或は、物など惠んで、悉く追ひ放してしまつた。

『孟獲はどうしませう』

擒虜たちが、最後に訊いた。

孔明はやをら、彼の前に、床几を取つて、

『又來たか。』

と、揶揄した。孟獲は、二回の體驗で、いくらかこつを心得て來たらしい。憤然と答へて、

『こよひの敗れは、愚かな弟の奴めが、がつがつと酒食を貪り居つたので、この孟獲の計を味方から壞して了つた爲だ。だから戰に負けたとは思はない』

と、嘯いた。

『しかし孟獲。戰には負けなくとも舟には負けたらう。汝が舟中のざまは何うだ』

『あれは失策つた……』

と孟獲もこゝは正直に肯定して

『――だが、人間だから、暗い所では石にも躓くよ』

と、まだ負け惜みを云つた。

孔明はすこし威を示して、

『すでに今、三度まで、予は汝を生擒つた。この上は約束を履んで汝の首を斬つて放たん。孟獲、何か云ひ置くことはないか』

『待て待て』

と、前の二回とは大いに容子が變つて來て、彼はひどく生命を惜んで慌てた。

『もう一度放してくれ』

『佛の面も三度といふ。わが仁にも程度がある』

『もう一遍でいゝ』

『その一遍で何をしたいか』

『僥よく一戰したい』

『それで生擒られたら』

『こんどは打首になつても悔いない』

『は、は、は』

孔明は大笑した。とたんに、自身劍を拔いて、彼の縛めを切り放した。

『孟獲。次の折にはよく戰略を練つて、二度と悔りを殘さぬやうに、よく謀略を立て直して參れよ』

――時に、汝の弟は どうしたか』

『えつ、弟？』

『骨肉を忘れるとは、如何したものだ。それでも蠻界の王として、士民を服してゆけるのか』

『火中から助け出したが、途中より別れて生死も分らぬ』

『誰か。――孟優をこれへ連れて來い』

と 左右にいひつけると、程なく帳の內へ入つて、どやどやと一人の蠻將を取圍んで連れて來た。

『は、ばか野郎つ。いくら日頃から酒好きだつて、敵の毒酒まで飲む馬鹿があるかツ』

孔明は笑つて、默然てゐた。

『味方破れに敗りながら、又すぐこゝで兄弟喧嘩をするなどは、すでに軍談の敎へに反いてゐるではないか。さあ仲よく歸れ。そして兄弟ひとつになつて攻めて來い』

ふたりは拜謝して立去つた。自分の冊を乞ふと、瀘水を渡り、自分たちの山城へ歸らうと姿つてゆくと、山蔭の上から蜀の大將馬岱が旗を負ひ、劍を杖とし、

『孟獲、孟獲。何を望む。矢か、槍か、劍か、石礫か』

と、呶鳴りつけた。

仰天して、一方の蹊へ逃げてゆくと、そこにも蜀旗林立して、朗々たる旌風の波をうしろに、蜀の趙雲が姿を現はして云つた。

『汝ら、丞相の大恩を忘るゝなよ』

又逃げた。しかし行く谷間、行く山々、蜀の旗の見えない所はないので、遂に彼らは遠く蠻地の南へ奔つてしまつた。

癲癇（ヒキツケ）（癇・貧血）の再發防止法

母子榮養 わかもと 錠劑わかもとはお母様がお服みになりますだけで母体を強化しお乳の出と質を良くして赤ちゃんを丈夫に育てます（一日一錠）

藤本の資投信託 中出實次五第 說明書送呈 藤本證券 六九八二本局・町金黃府城京

國民新禮法展 二十五日より アジア十億の指導者『日本』！ 私達は一人一人が十億の指導者でなければならない。東亞の盟主たるに相應しい禮の國日本の明朗で正しくしかも大國民としての品位を失はぬ『昭和の國民禮法』を解說 後援 文部省 京城 三中井 六階催物場

文部省推薦 ふるさとの風 たんびが獲得した母子草の名こ傑作が生れ くとする に心を晴れ 明るひ笑ひ 高梨光代 風見章子 山內明 小澤榮太郎 瀧花久子 小杉勇 朝鮮映配提供 はこの名作に集中した全京城の映畫界の話題 絕讚上映中 京城劇場 京城寶塚劇場

電機專門工場 モーター・トランス製作及修理 株式會社小野寺電機製作所 本店 京城府北米倉町一丁目十四番地 電話(2)一六六三番 支店 大和町二丁目十七番地 電話一五五五番

精力強進劑として卓拔なる效果を發揮する！ クトニ葺参 社會式株藥製堂善惣

資產信用調查 結婚調查 帝國興信所京城支所

株式會社 東亞證券 短期現物商 朝取一般取引員・京城府黃金町二 電話本局五一六一

テイチク レコード 時代劇 三代の盃 大映京都大作「三代の盃」より（テイチク大同映合作品）八尋不二・原作 片岡千惠藏 琴糸路 戶澤虎造 映画界の大立物と浪界の人氣王との一大顏合せ！男は感動し女は涙する！鐵火の仁俠に旗本娘の純愛が絡んだ情緒大作!! 主題歌 美ち奴・東海林

聽覺訓練は先づレコードから 洋樂 邦樂 各種豐富 三洋堂レコード店 京城本町二丁目 電本七〇〇八

コロムビア 二月新譜 歌謠曲 想ひ出のバリ島 キングレコード 希望の丘 横山郁子

總督府 農林省 麻袋取扱所 仁川府仲町二 澁谷商會 電話三五四番